

荒廃した世界——

機械と人間の争いは「人間側の敗北」という形で終戦した。

支配された人間たちと

その彼らの生体エネルギーを好物とした機械——

その関係は数年、数十年経とうとも依然と保たれている——

これは機械である〈彼女〉たちが自らの欲求を満たす為

人間とコンタクトを**摂**った記録である——

機械仕掛けな
色魔たち 式

CASE:5



キーン

CASE:6



CASE:7



CASE:8



機械仕掛けの
色魔たち 弐

無機質な壁に囲まれた部屋：
眼を覚ますとそこには
機械仕掛の少女が身体に
覆いかぶさっていた。

オハヨウゴザイマス！
アナタのタントウの
ヴェノーラデス！

コレカラえねるぎーの
回収ヲハジメマス！

あどけない子供のような…しかし
確実にヒトではない声があるコトを告げる。

「……」

「エネルギー源として生きた人間を
捕獲するヒト型の機械達がいる」

動けない身体でそんなことを思い出すのだった。



拘束され、露わになった陰茎を
柔らかい感触でシゴきあげられる。

樹脂と肉の間のような、奇妙な柔らかさ…
規則的に動く掌に汁が絡みついていく。

勃起状態良好デス！
カウパー液ノ漏出を
カクニンシマシタ！

採取シーケンス
順調デス！

絶え間なく陰茎を刺激する感触に
声も出せず、少女…ヴェノーラの
なすがままに快楽を貪る…



陰莖が跳ね、限界を迎える寸前に
ピタリ、と手の動きが止まった。

感覚が研ぎ澄まされた状態で、
ひんやりとした彼女の手が音を鳴らす。

対象ノ射精兆候ヲ
確認シマシタ！
採取ヨウニードル
チューブ装填シマス！

尿道に向けられた管が
うねうねと妖しく蠢く…
次の瞬間に何が起るかは
簡単に想像ができた。

「ま、待て！」





尿道に深く穿たれた管が精液を
じゅるじゅると吸い上げる。

指で亀頭を撫でながら、彼女は
嬉々とした様子でこちらを眺めていた。

射精ヲ確認シマシタ♡
充填率上昇♡

イタクナカッタ？
大丈夫？イイコです！

採取管の根本が風船のように
ぶっくりと膨れていく。

尿道の異物感と射精の余韻が
複雑な快感を残し、腰の力が
少しずつ抜けていくのを感じた。



ヴェノーラは身体に跨ると
蟲の腹部にも似た器官を
陰莖の先に押し当てた：

第二ふえーずラ
開始シマス♡

イッパイ頑張ッテ
射精シマシヨウネ♡

動けない身体とは裏腹に
期待に胸が膨らんでいく。

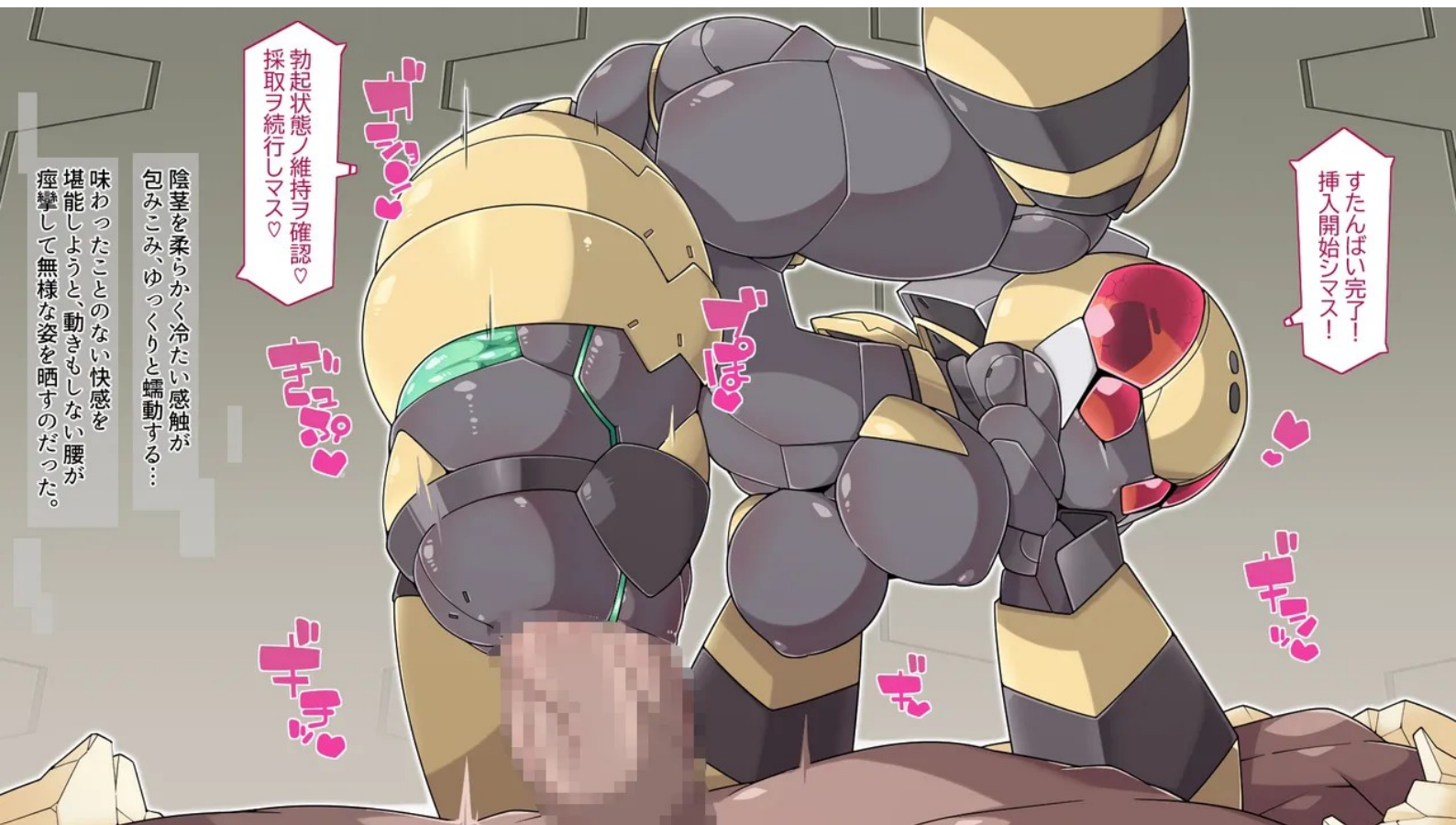
先端にひたひたと吸いつく感触に
自分の陰莖が硬く強張っていくのを感じた。

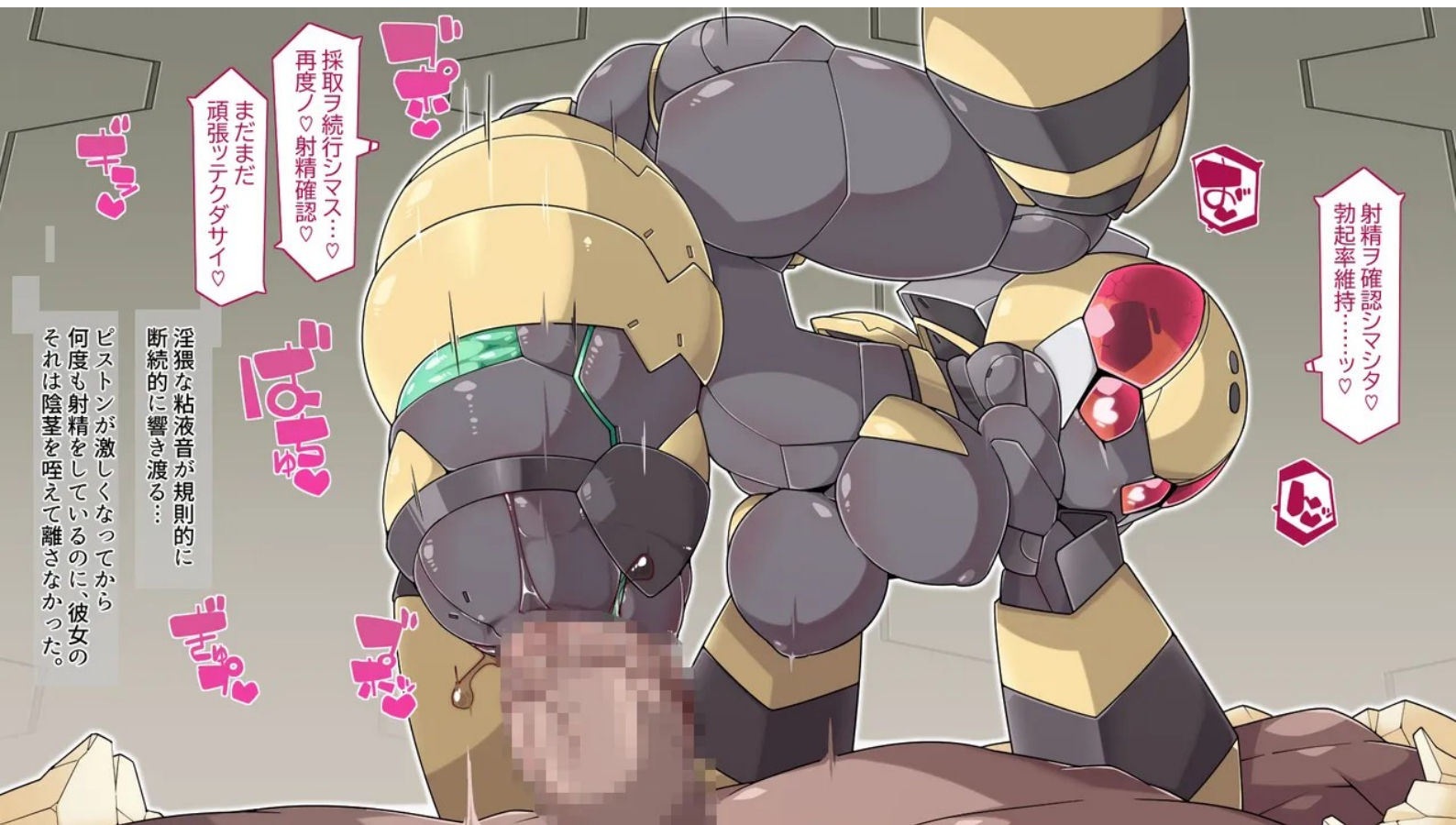
すたんばい完了！
挿入開始シマス！

勃起状態ノ維持ヲ確認
採取ヲ続行シマス♡

陰茎を柔らかく冷たい感触が
包みこみ、ゆっくりと蠕動する…

味わったことのない快感を
堪能しようと、動きもしない腰が
痙攣して無様な姿を晒すのだった。





射精ヲ確認シマシタ♡
勃起率維持……ッ♡

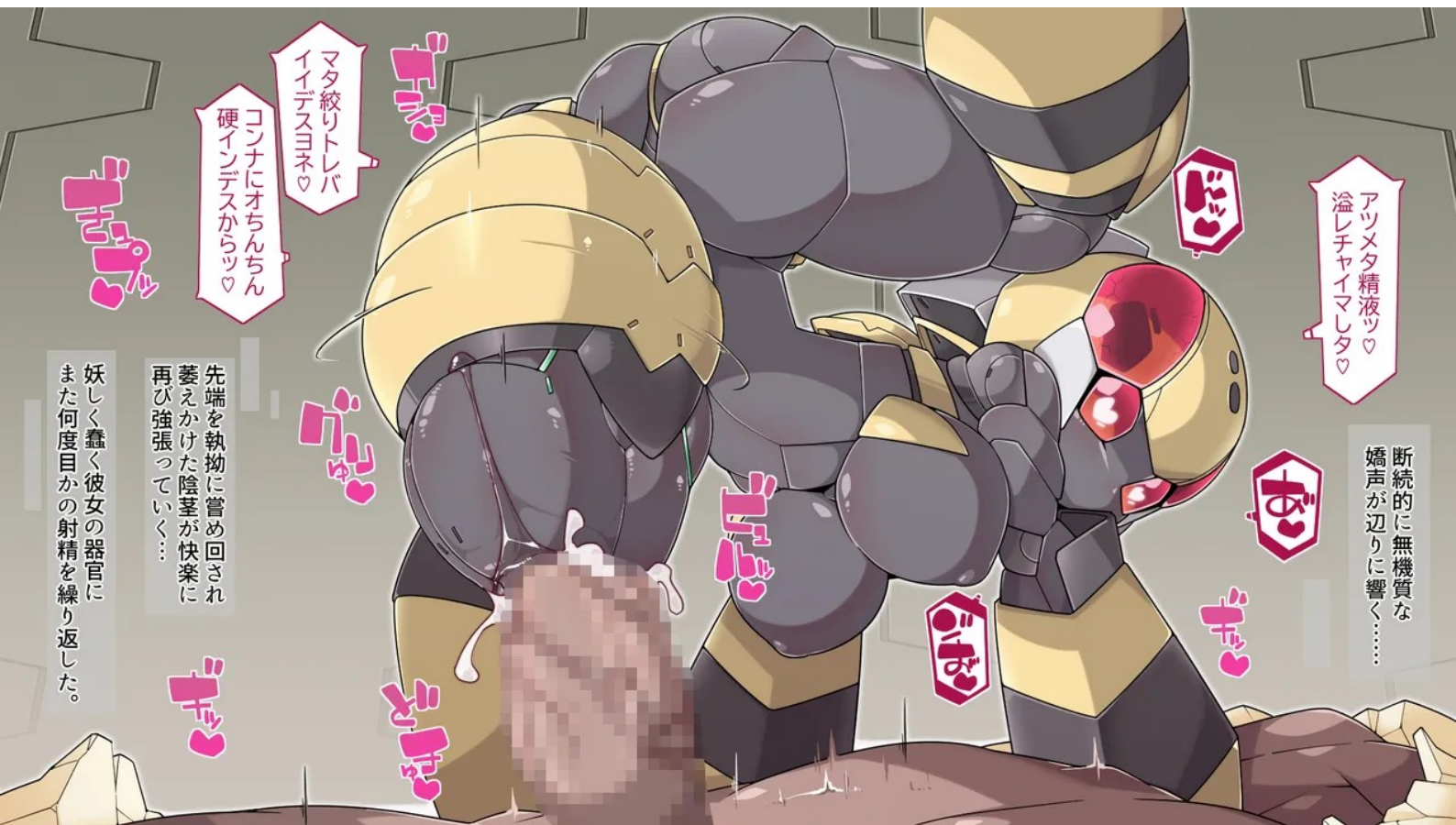
採取ヲ続行シマス……♡
再度ノ♡射精確認♡

まだまだ
頑張ッテクダサイ♡

はははは

きゅん

淫猥な粘液音が規則的に
断続的に響き渡る……
ピストンが激しくなっ
てから何度も射精をして
いるのに、彼女の
それは陰茎を啜えて
離さなかった。



アツメタ精液ツッ♡
溢レチャイマシタ♡

断続的に無機質な
嬌声が辺りに響く……

マタ絞りトレバ
イイデスヨネ♡

コンナにオちんちん
硬インデスからッ♡

ゴキッ♡

カキゅ♡

ゴキッ♡

カキッ♡

ゴキッ♡

カキッ♡

カキッ♡

妖しく蠢く彼女の器官に
また何度目かの射精を繰り返した。
先端を執拗に嘗め回され
萎えかけた陰茎が快楽に
再び強張っていく……

規定量ノ採取ガ
完了シマシタ!

最後にチヨット
零レチャイマシタネ♡

薄らいできた意識の中で
そんな言葉が聞こえてくる。

陰莖ノ勃起率ハ未ダ
正常ミタイデスネ♡

追加採取ハえーずー
移行シマス♡

陰莖を解き放った彼女の
器官はまだいやらしく震えていた

解放されたのも束の間…
彼女の言葉に期待と恐怖を
感じながらただ身を任せる
しかなかった



彼女の身体の重みと
陰茎への心地よい刺激だけが
微睡んでいく意識の中にあつた。

また射精シマシたネ♡
協力的ナ被検体デス♡

貴方ノ資源ハ
われわれの糧トシテ
有効的ニ使われマス!

もう何度目だろう…
声も出せず、彼女の胸の中に
情けなく射精を繰り返す。

モロモロ♡

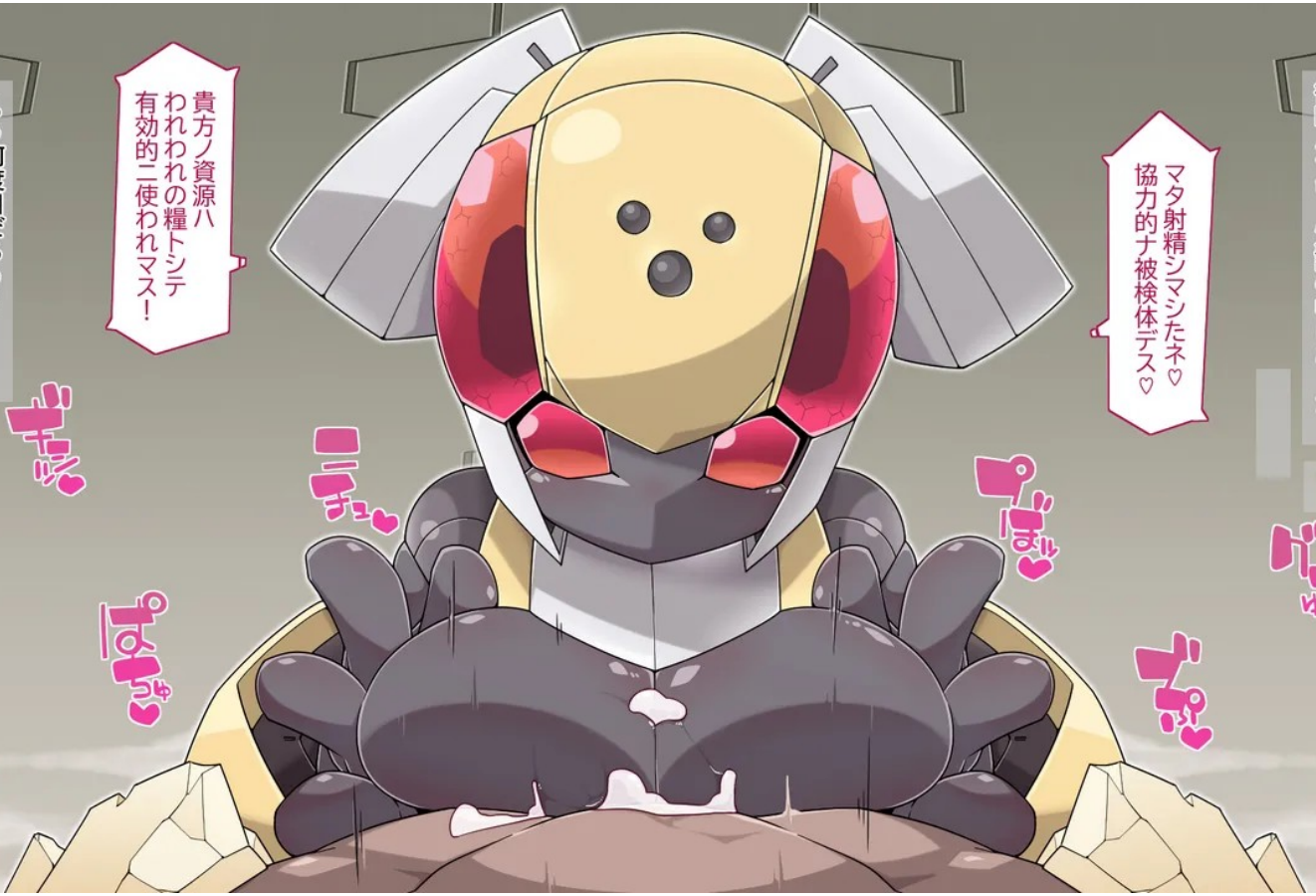
ニッコ♡

ぽぽ♡

バクッ♡

アッ♡

カッ♡



粘液にまみれた竿が
谷間から顔を出す：

ぬらぬらと光る陰茎を
絶え間ない刺激が襲った。

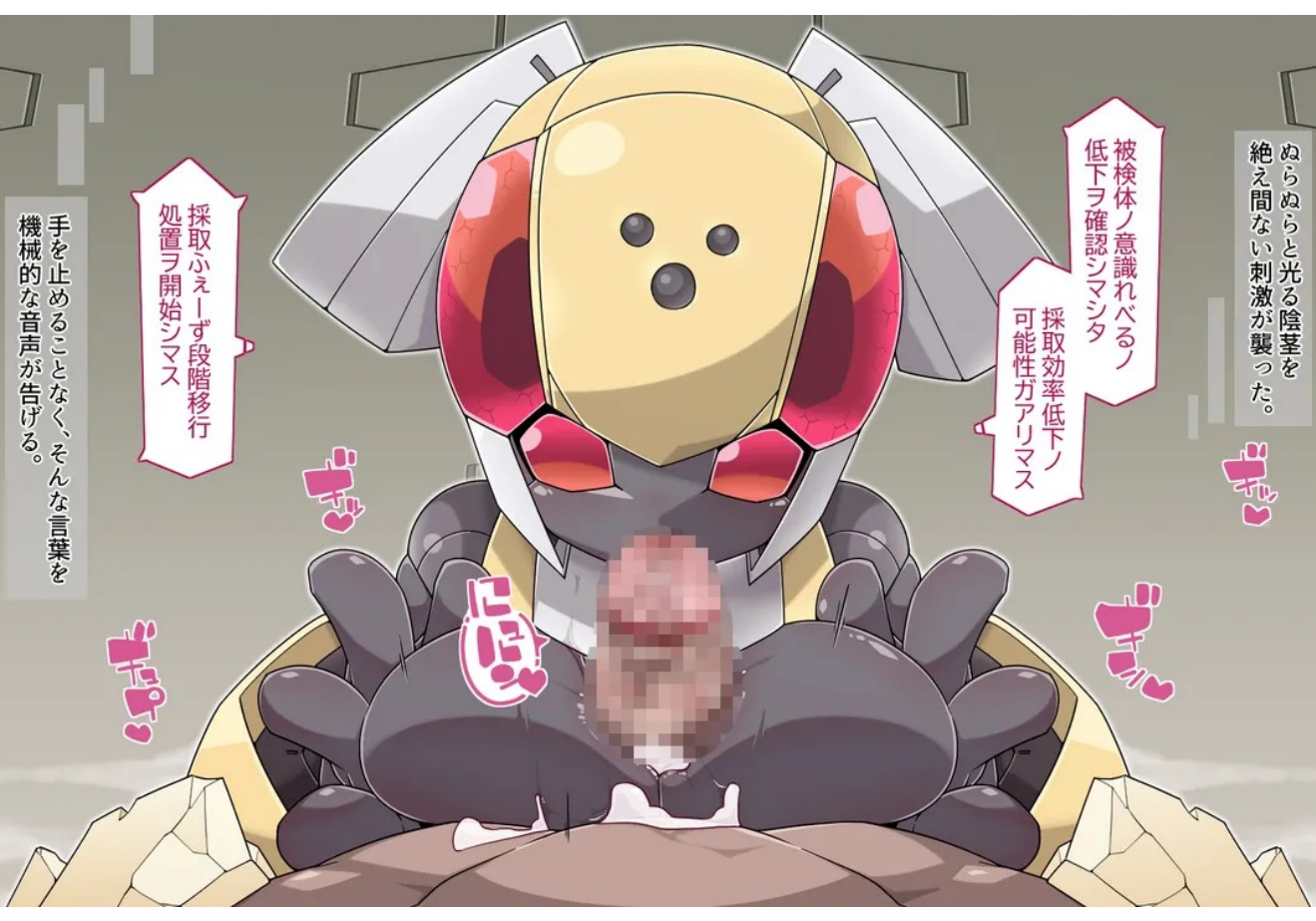
被検体ノ意識れべるノ
低下ヲ確認シマシタ

採取効率低下ノ
可能性ガアリマス

採取小えーず段階移行
処置ヲ開始シマス

手を止めることなく、そんな言葉を
機械的な音声で告げる。

…快楽に溺れた意識の端で
かすかに流れる不穏な
雰囲気を感じとっていた。



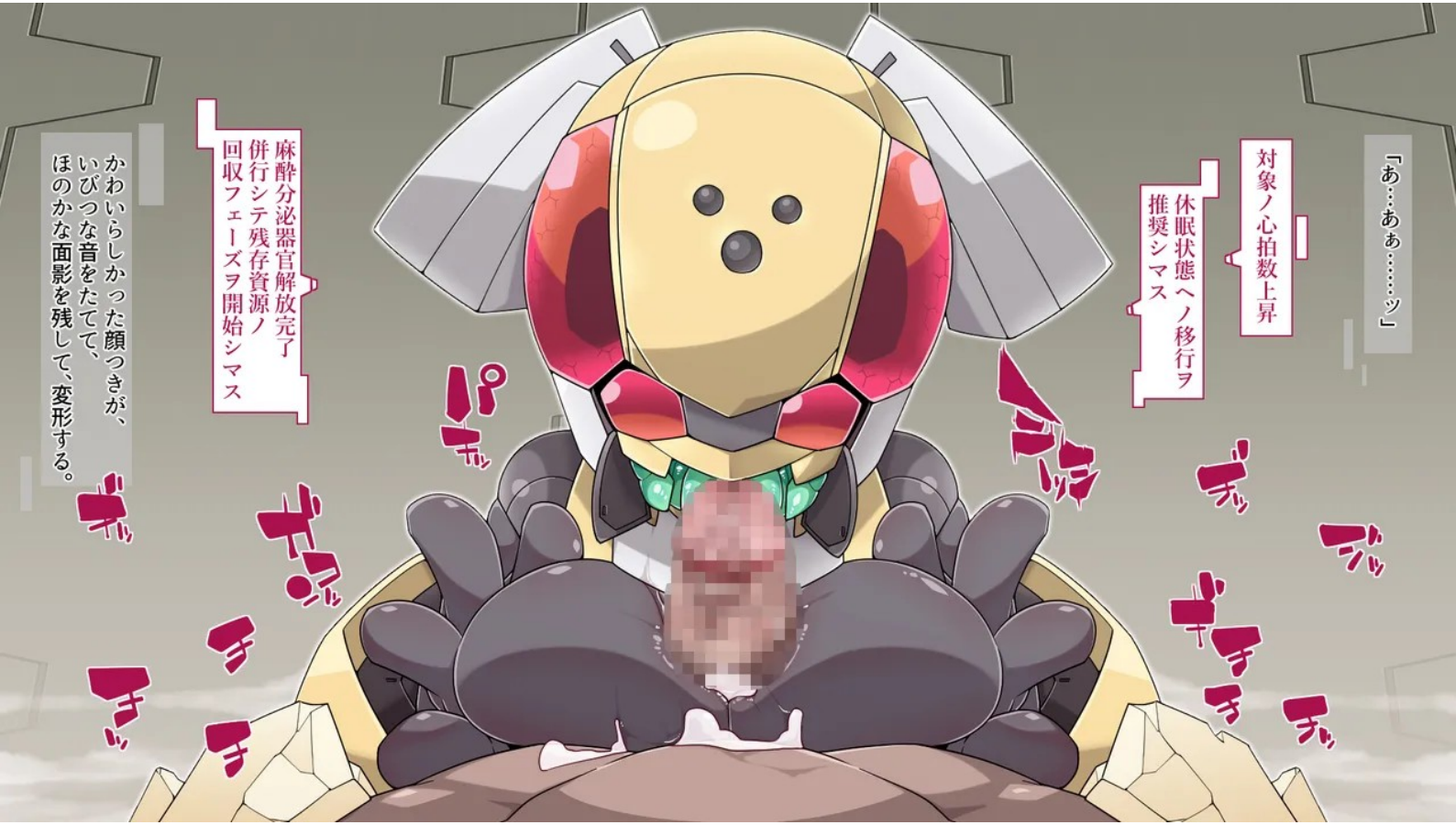
「あ……ああ……ッ」

対象ノ心拍数上昇

休眠状態ヘノ移行ヲ
推奨シマス

麻醉分泌器官解放完了
併行シテ残存資源ノ
回収フェーズヲ開始シマス

かわいらしかった顔つきが、
いびつな音をたてて、
ほのかな面影を残して、変形する。



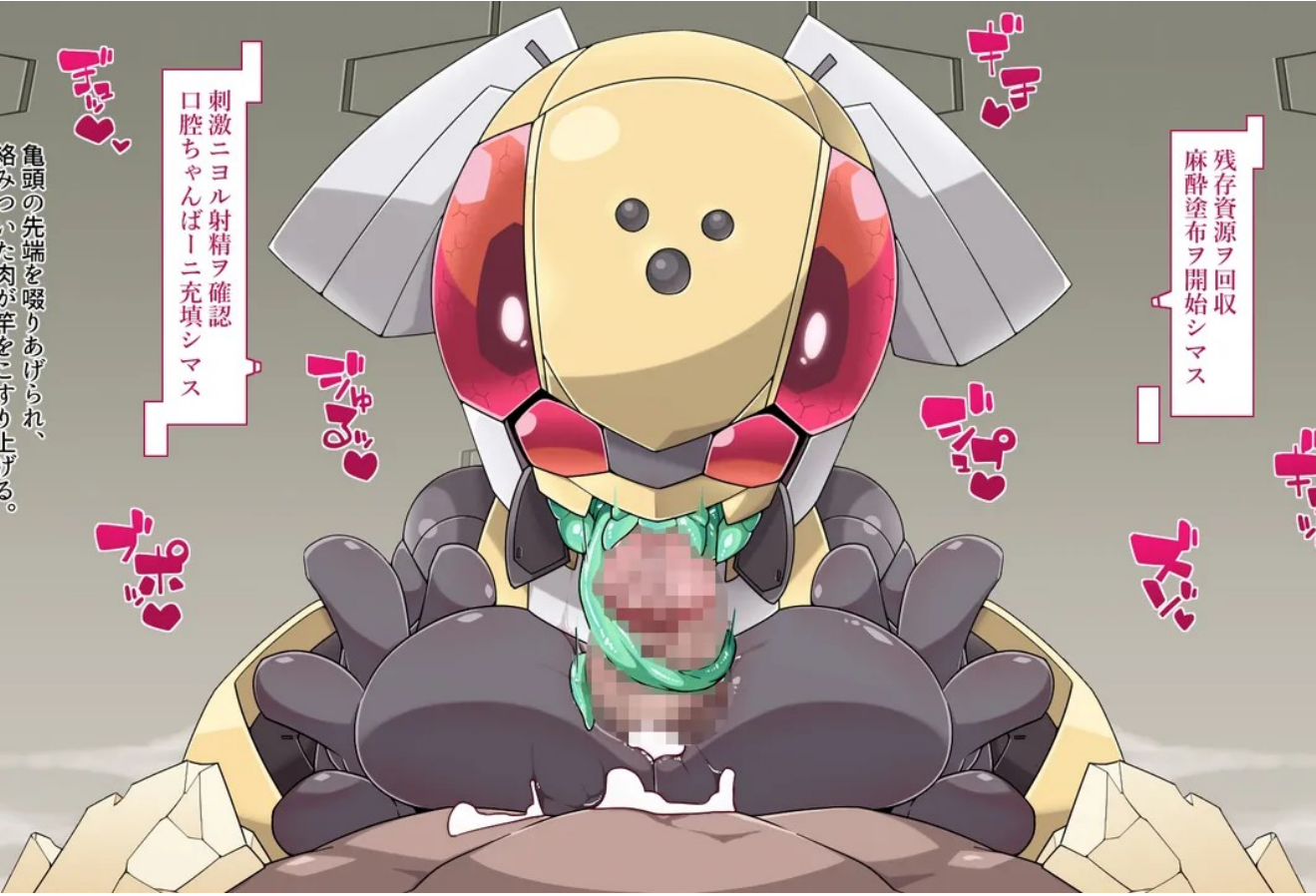
止める間もなく
翡翠色の肉が陰茎に
喰らいつく。

残存資源ヲ回収
麻醉塗布ヲ開始シマス

刺激ニヨル射精ヲ確認
口腔ちゃんばーニ充填シマス

龟头の先端を啜りあげられ、
絡みついた肉が竿をこすり上げる。

残った精液を吸い取られるたびに
下半身から徐々に感覚が薄れていった。



採取完了シマシタ
意識ノ混濁状態ヲ確認

視界が暗く霞む。
無機質な少女の声
捕食者の煌めく瞳が
身体に浸み込んでいく。

薬剤塗布ノ影響デス

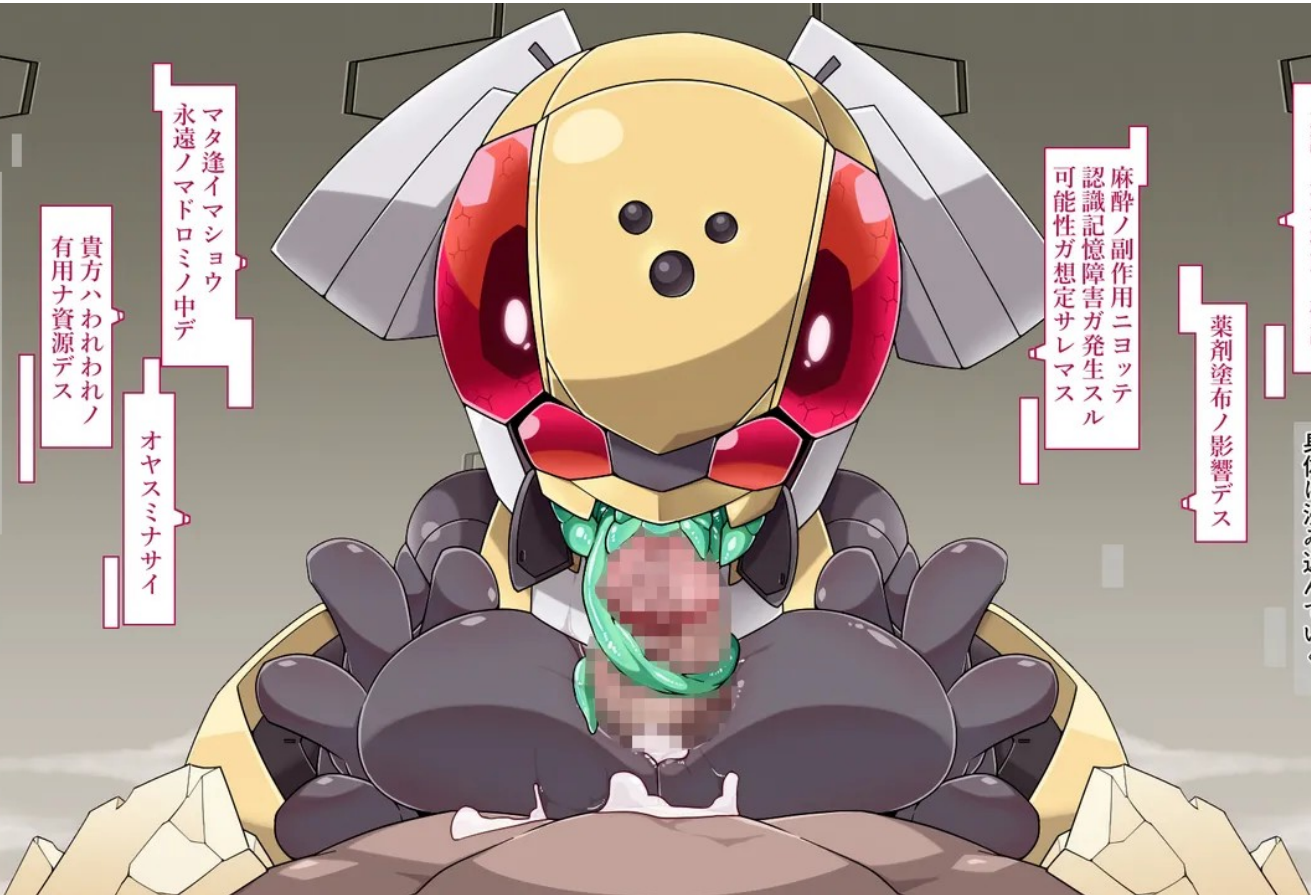
麻醉ノ副作用ニヨッテ
認識記憶障害ガ発生スル
可能性ガ想定サレマス

また逢イマシヨウ
永遠ノマドロミノ中デ

貴方ハわれわれノ
有用ナ資源デス

オヤスミナサイ

ああ...そうだ、またこうして
ねむりの さきで かのじよの
たわむれに こころを おどらせるのだ

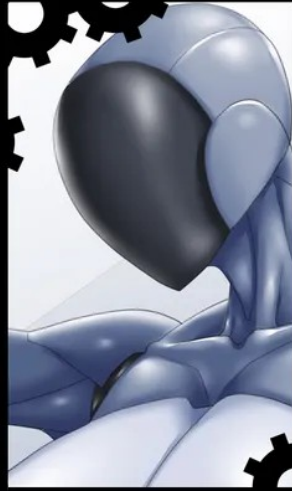


CASE:5



蛸蛭

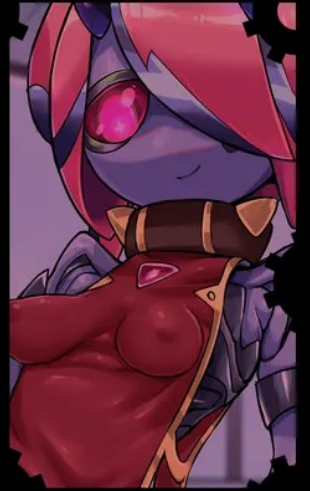
CASE:6



CASE:7

機械仕掛けの
色魔たち 式

CASE:8




進入禁止エリアにて
不明行動を取る人間を拘束

DNA照合該当なし
未登録個体と断定

対象の心拍数上昇
性器の勃起を確認

本機の形状が性本能を
刺激したと推測



対象の射精能力を
確認する

生体エネルギーを ファーム
採取可能の場合は搾精施設へ移送
不能の場合は廃棄処分する



性器の刺激を開始

心拍数急激に上昇

過敏な反応から
D O T E I
性行為未経験個体と推測

高濃度の生体エネルギーを検知
対象は高い生殖能力を保有

——自己判断により
引き続き射精能力試験を実行する

—体位を変更

胸部圧力刺激による
射精能力試験を開始





対象の心拍数上昇

性器の膨張率増大中

AIPニ♡


AIPニ♡

AIPニ♡

カウパー腺液の
分泌量増大

絶頂反応を検出
射精まで3、2、1——





射精を確認

引き続き刺激を続行する

2度目の射精を確認
刺激を続行する



キーン...
キーン...
キーン...

——5回の連続射精に成功
対象は非常に高い生殖能力を保有

96.56
96.56

ドゥ...♡

引き続き射精限界量の
計測を実行する

—性器の挿入完了
射精限界量の計測を開始

んん♡

んん♡

んん♡
んん♡
んん♡



潤滑液分泌
グライド開始

腔圧力を最適化



カウパー腺液の
大量分泌を確認

絶頂まで3、2、1——



射精を確認

限界量計測のため
刺激を続行する

ヒクッ
ヒクッ

ハ
ニ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ



——43度目の絶頂を
確認するも射精なし

射精量計測終了

ド
ロ
♡
♡
♡

ゴ
ゴ
♡
♡

ん
ん
...

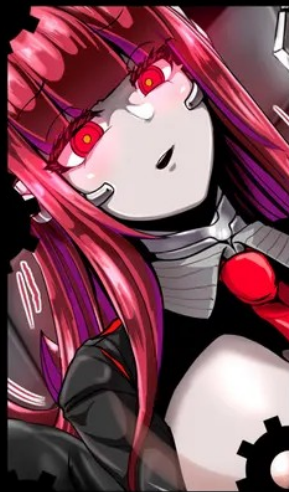
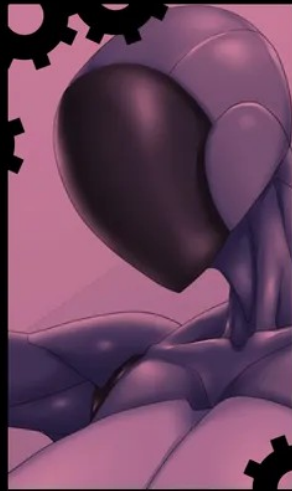
ん
ん
...

対象を生体エネルギー
採取に適した個体と判断し
ファーム
搾精施設へ移送する

CASE:5



CASE:6



CASE:7

ヤルク

CASE:8



機械仕掛けの
色魔たち 弐



おっと少年
どう行くつもりか？

あんたも集中管理所から
逃げたやつだね？
残念だが、番人である私が
いる以上、ここを通すわけ
にはいかないんだ



さてボディチェックしなきゃ
危ないもの持つのはいかんよ...

へん?!

グ
ル
ン

グ
グ
グ



アハハハ!
なんなのこの情けないやつ!

こんな状況でも
生殖機能を稼働してるの?
人間ってやっぱりありえないわ!

ズン

ビク



本当、いい度胸だね

まあ…よく見たら
あんた…悪くないもの
持ってるじゃないか

ビクッ

ヒギッ

グッ

ビクッ



他の人間と同じ、
確か…こうすれば…

ようこそ

アリスッ

ブル

クワッ

おや、触っただけで出た？

これは意外だね、
どんだけ貯まったかしら



ふむ…
エネルギーの純度は高そうね

ブル

シロ〜ロト〜

ブルン

レロ

ハア
ハア

だがこれだけじゃ足りないわ
もっとサンプル取って分析しないと



知ってるか少年？

以前人間の女性は、よく自分の乳房で生殖器を刺激して射精させていた



陰茎をこっして…
胸の谷間に挟んで行く…



そして両乳を上下に動かして…

懐かしいな、
まだ人間のエレベーターガールだった時
毎日こういう感じで
エレベーターを動かしていたわ



調整!

最後は乳圧を上げて



ほう…
なるほど、
かなり高級な精液だわ

集中管理所のやつらに
返すには惜しいわね…

グッ

キュッ
グッ

グッ

決めたわ!

今夜のオカズはあんただわ
光栄と思いなさい!





ん？
どうした、動きなごらよ

なに？
疲れたからもう勘弁して？

ブ
ブ
ブ



ん…すばらしい
高品質なエネルギーで満タンに
なったぞ♡

久しぶりに表皮から
冷却液出てきたわ
やるわね、少年



やはり管理所の
ポンコツに返すより

私のコロンブスとするわ！

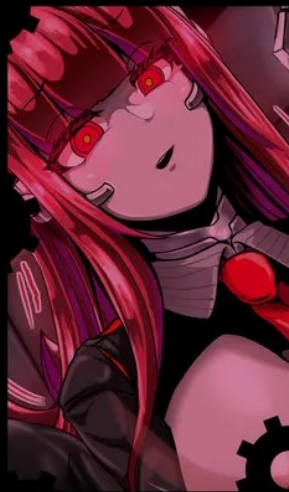
ほらそこ、
あなたの先輩たち
仲良くしてね！



CASE:5



CASE:6



CASE:7

機械仕掛けの 色魔たち 貳


ポチンコフ

CASE:8



ここが……
まだ人間が残っていると
聞いていたが……





ほう……まだこんなところにも
野生の人間が生き延びて居たか

私はリステイル

リステイル・ベルヴォード
これからお前の主人になる者の名だ
よく覚えておくのだぞ



しかし幸運だったな・・・お前

この地域二帯の人間どもの管理は
私の管轄だが・・・

私は人間が・・・特にお前のような
イキの良い雄が好きでな・・・♡

私を満足させてくれるのなら
良い生活をさせてやるぞ・・・フフ・・・♡

ふふふ……♡
体温が上がっているぞ……♡

何を期待しているのかな？
この変態め

私に捕まるのを
待つていたみたいじゃないか……？♡
だとすると
素直に連れて行ってやるわけにも
いかないな……

よし♡
テストしてやろう
お前のオナニーを見せる……

わからないか？センズリをコくんだ♡
私の目の前で……♡一心不乱にシコって見せる♡

フフン♥
準備がいいな♥
それに
なかなか良い生殖器を
持っているじゃないか♥♥

大きいし…♥
固くてアツい…♥
私好みだ…♥♥♥

私も少し興奮してきた…♥

さっさと始めろ♥

早くそのいきり立った変態チンポから
汚いザー汁をぶちまけるところが
見たくなってきたぞ…♥♥♥

ッ
ッ

ッ
ッ
♥

そんなに私が好きなら
もう少しサービスしてやるか……

おやおや♥興奮させすぎてしまったか♥

良いぞ♥♥そのまま
私をオカズに無様に射精して見せてくれ♥

たっぷり発射できたら
私のオモチャに加えてやろう……♥♥

全く醜いやツだ♥
ロボットのワタシを見て
ここまで興奮するとは……♥♥
同じ人類に申し訳ないとは
思わないのか?♥

くく……♥♥
もう限界みたいだな……♥♥



おおっ……♡♡

すごい量……♡だ……♡♡

しかし……

シコレとは言ったが私にこんな臭いチンポ汁をぶっかけて良いとは言っていないのだが♡♡

あ……♡

まあいい♡気に入ったぞ♡

そのままだまだ元気そうな勃起チンポに免じてこの無礼は許しておいてやる……♡♡
だが覚えておけよ♡報いは受けてもらうからな……♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



悪いな♥もう我慢できぬ
ここで一発
味わわせてもらおうぞ♥♥

すごい臭い…♥♥
嗅覚センサーがイカれてしまいそうだ…♥

光栄に思えよ♥
私にお掃除してもらえるオモチヤは
そういないのだから…♥♥

色も形も、私の理想にピッタリ♥
お前は私のお気に入りになりそうだぞ…♥♥



んぶつ……ん♡♡

ひどい味だ……♡
人間であれば卒倒ものだぞ……♡♡

哀れな……♡♡

人間でありながら
人間同士のセックスには
向かぬとは……♡♡

精々私の口の中で
お前の人生の無念を
存在価値ゼロの精子と一緒
ぶちまけるんだな♡♡





♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

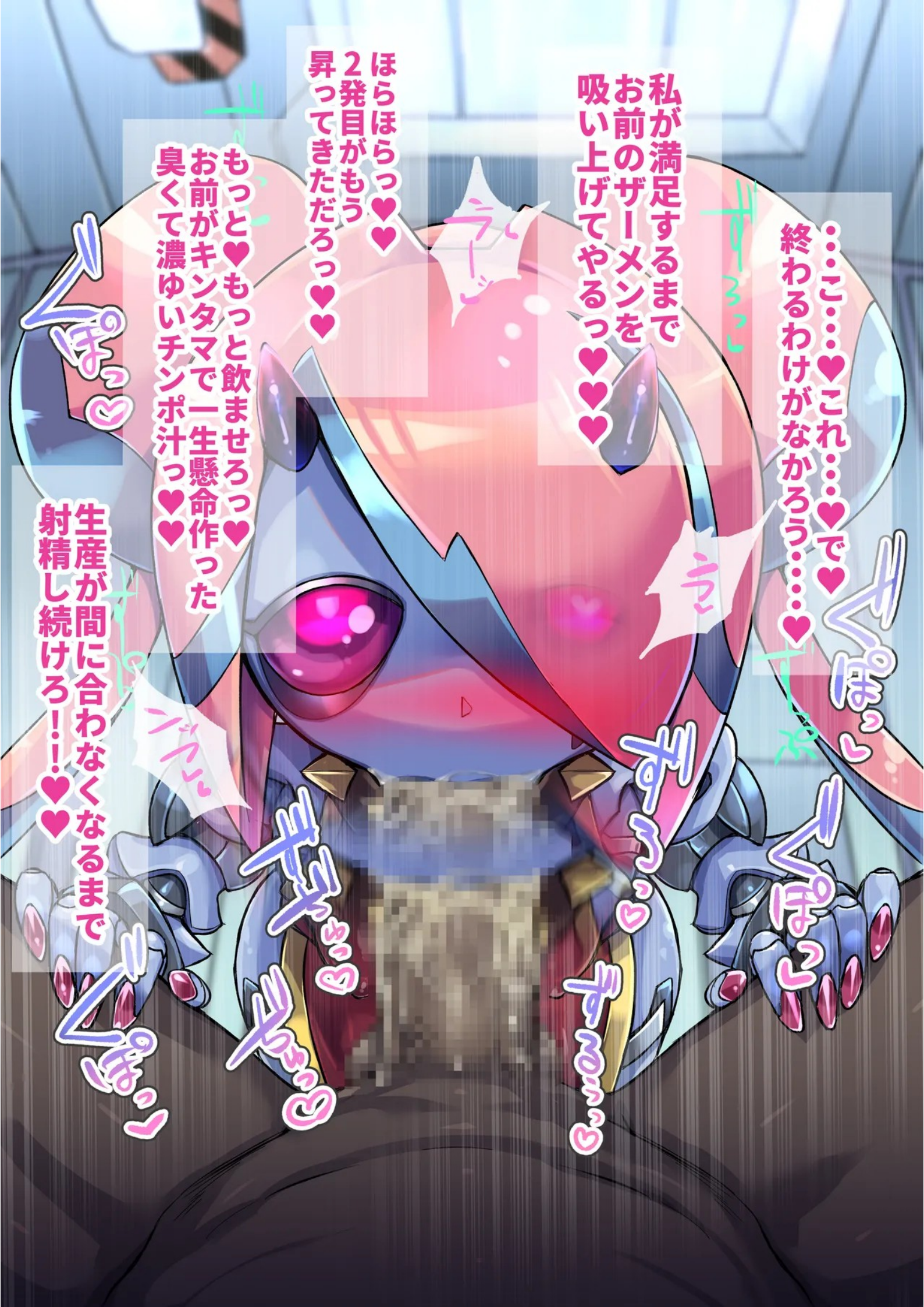
……こ……こ……これ……こ……こ……
終わるわけがなからう……こ……こ……

私が満足するまで
お前のザーメンを
吸い上げてやるっ♡♡♡

ほらほらっ♡♡♡
2発目がもう
昇ってきただろっ♡♡♡

もっと♡もっと飲ませろっ♡
お前がキンタマで一生懸命作った
臭くて濃ゆいチンポ汁っ♡♡♡

生産が間に合わなくなるまで
射精し続ける!!!♡♡♡



こっ तरी味わい深くて……♡♡♡
美味……♡だったぞ……♡♡♡
お前のチンポ汁……♡♡♡

今日から毎日
遊んでやる……♡
楽しみにしておけよ……♡

しっかり精液溜め込んで
私に奉仕しろ♡

勝手な射精は死を意味する♡
覚悟しておけ……♡

お前のチンポは
もう私だけのものだ……♡

ふふ……♡

ゴロ……

さあーて
今日も始めようか♡♡

今日はお前にとって初めての…

オ♡マ♡ン♡コ♡

だぞ♡♡

私と交尾ごっこで遊べるのは
限られた優秀なオモチャだけなんだぞ♡♡

お前にとってのメスは
一生私一人だけだ♡大切にしろよ…♡♡♡



このまま惨めだったらしく
ゲームンぶちまけるところを
観察するのもいいが……♡♡

私もずっと
お前とのセックスを妄想して
我慢していたんだ……♡♡

最初っから全力で
ハメさせてもらおうぞ……♡♡

ひひひ……♡♡

待たせた甲斐があつたな♡
随分猛ってるじゃないか♡

カウパーも吹き出しちゃって♡
挿れる前に射精する気か？♡





何も調整してないのに……
びったり……♡だ……♡♡

#ニヤ♡

フツフツ♡
フツフツ♡

お……♡くっ♡ううう……♡
で……でかっ……♡♡

そ……それに……あ……♡♡だめ……♡
弱いトコに……♡的確に……♡♡

カッ♡

す……すごい……ぞ……♡
褒めてやる……♡♡

私とお前……♡♡すごく……♡
相性がいい……♡みたいだ……♡♡

かといつて…

手加減などしてやるものか!♡♡

お前のキンタマ空っぽになるまで♡
肉バイブとして♡
私のマンコを気持ちよくしろッ!♡♡

溜まりに溜まったスペルマ♡♡
私の膈内で思いつき射精しろ!♡



ぐ…キ…くう…♡♡♡
オモチャの分際で♡よくも…ツ♡
よくもこの私に…アクメを…♡♡
それも一発目なのに…♡♡

おふっ♡お♡お？♡♡♡
な…何♡♡…これ…♡♡
奥に打ち付けられてる…♡♡
私の…子宮♡♡
ぶん殴られてるみたいだ…♡♡

お…お♡♡すじ…♡♡♡
絶対に離さない…♡♡このチンポ…お♡♡



フ：♡フン：♡
なかなか良かったぞ♡

だがまだまだだ…♡♡♡♡♡

このままチンポが萎えきるまで
私の膣内からは
一歩も出してやらないぞ♡♡

お前の精子は
全部私がもらうからな…♡♡♡

これからもずうつと…
お前はこうして暮らすんだ
ふ…ふ…ふ…♡♡♡♡♡



今日は
「タマゴ」が
装填済みだ……♡♡

お前と私の
遺伝子をくっつけて♡
次世代の生命体を作るんだ……♡

ずっとずっと先まで
お前の遺伝子を
残しておきたくてな♡♡

まだ試験中の機能だが
無理を言って用意させた……♡
何がデキるか♡♡楽しみだ……♡♡

んんん

ここからどうして欲しいか
言ってみろ……♡♡♡
トクベツに許可する……♡♡♡

あまのむ……♡

はあっ♡♡♡……あ♡♡♡
入った……♡♡♡全然、違う……♡♡♡
ホンモノのコツクリ……♡♡♡

うく……う♡♡
いつもより……ずっと♡
すっごくカタい……♡♡♡

ふ……♡♡ど、どうだ……♡♡♡
気持ちいいだろ……♡♡♡
♡♡♡

おは……♡♡♡

ふふっ♡♡ふっ♡♡
どうだ？♡この動き…♡
ぎゅっちり腰を密着させて…♡
いつ発射しても
一番奥で中出しできる
ポジションだぞ…♡♡

そのまま…♡
お前の種を
私に♡植え付けろっ♡♡

確っ実に…！♡
この状態で射精したら
受精してしまうな…♡♡

ああ…♡いいトコ
いっぱい…当たる…♡
意識…♡が…♡♡

私の中で…♡ビュッ♡って♡
子宮にしっかり届かせるために…♡
死ぬほど硬く勃起させて
射精の準備…♡してる…♡♡





ああ……あ……♡♡♡

出てる……♡♡♡
本当の……射精……♡♡♡

本当に
コヅクリするための
本気の種付け射精……♡♡♡
すごい……♡♡♡いっぱい……♡♡♡

く……くる……大事なトコ……♡♡♡
私のタマゴ♡人間の精子に
完全包囲されてる……♡♡♡
受精……♡する……♡♡♡
ニンゲンの精子で……♡♡♡
受精しちゃう……♡♡♡

あ……♡♡♡
あ……♡♡♡
あ……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

ア……♡♡♡
ア……♡♡♡

私にこんなコトができるのは
選ばれた雄だけなんだぞ……♡♡

いかにお前が
分不相応な……っ
幸福に浴じているか……♡♡

こうして……
お互いの遺伝子を
混ぜ合わせて……♡
コヅクリを♡してしまった
以上は……♡♡♡

き……き……♡♡
今日から私がお前の
お嫁さん♡♡に♡♡
なるんだ……ぞ!♡♡

感謝しろ……
そして……

お嫁さん♡♡
お嫁さん♡♡









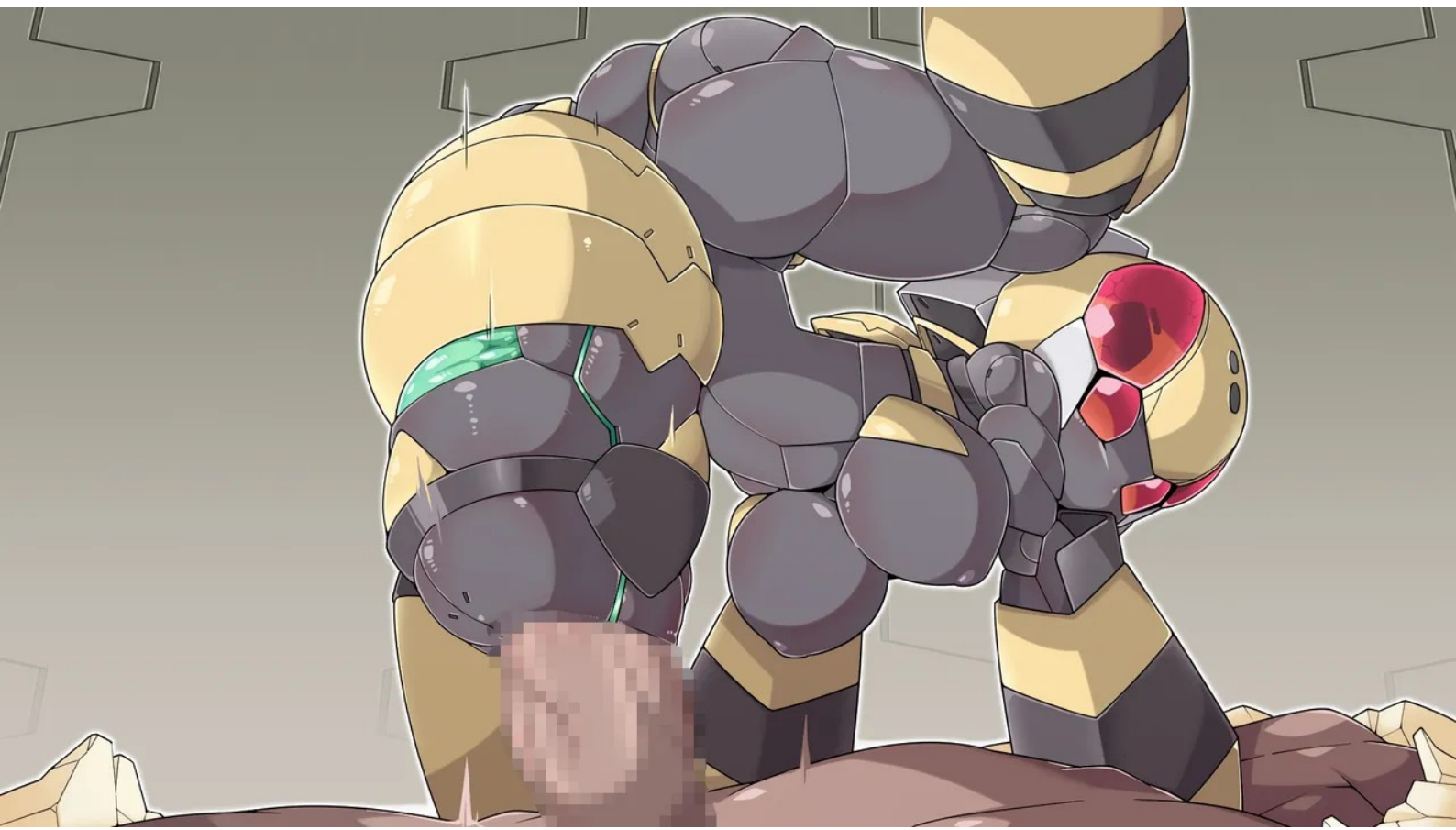


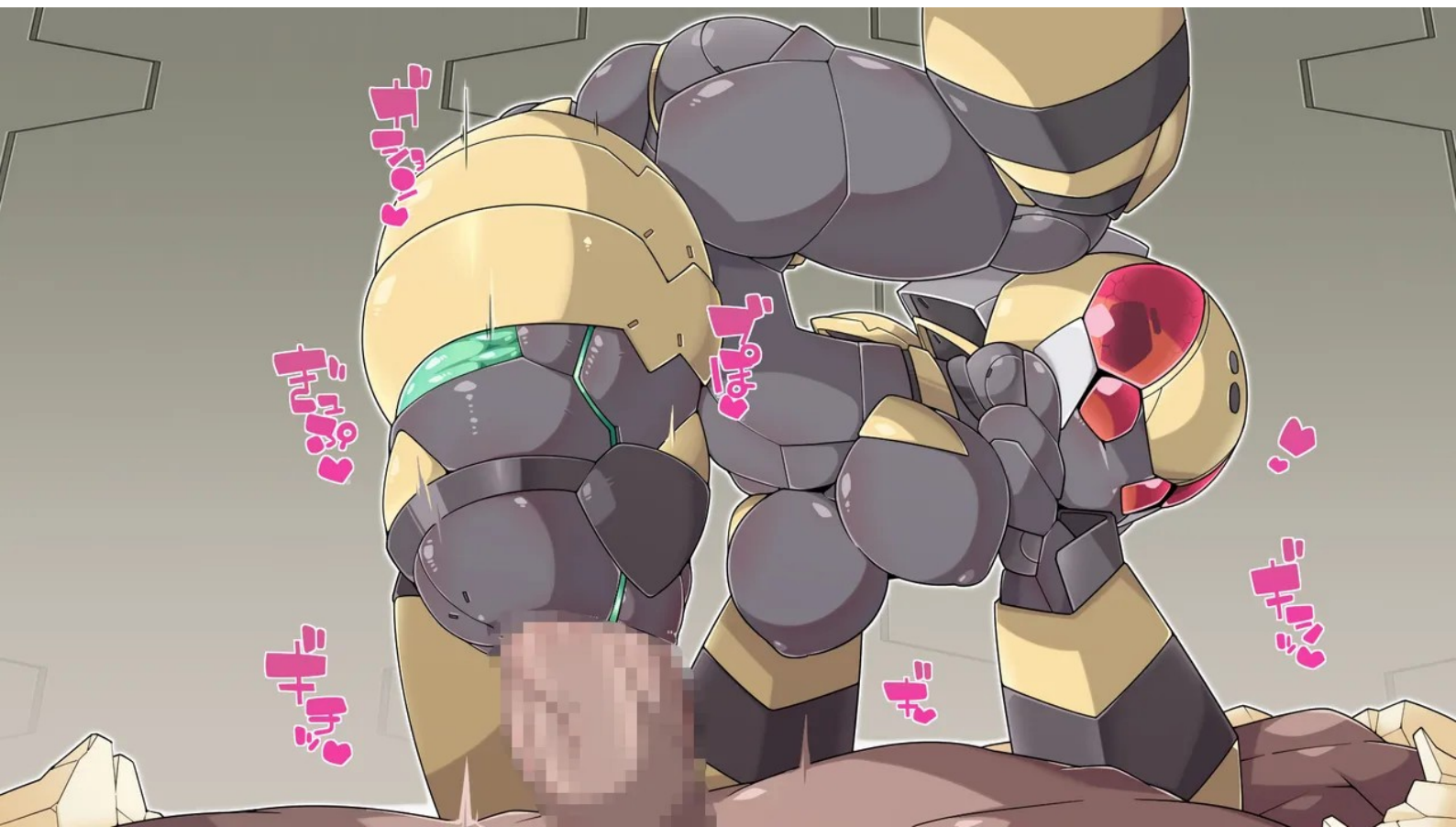


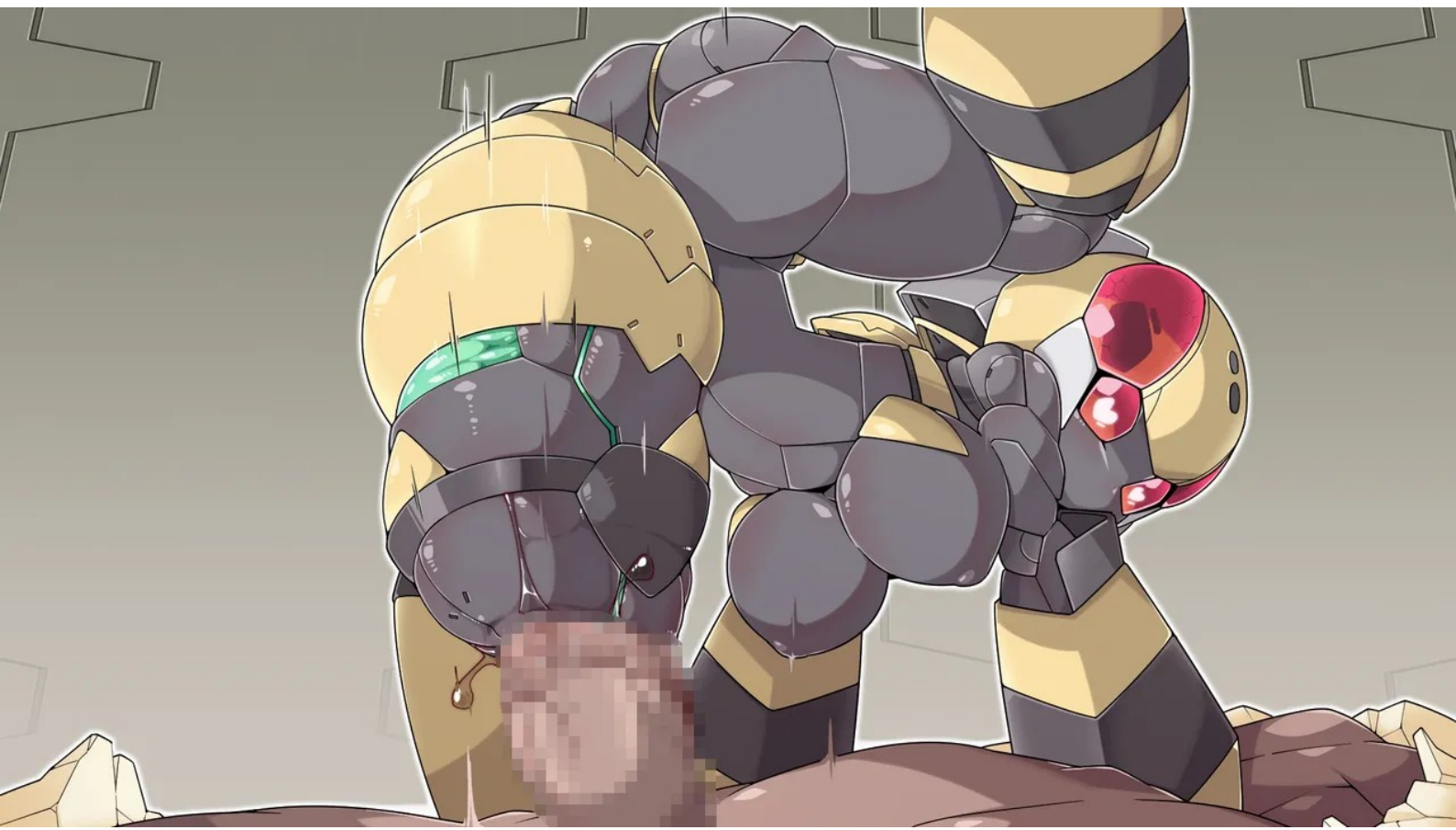


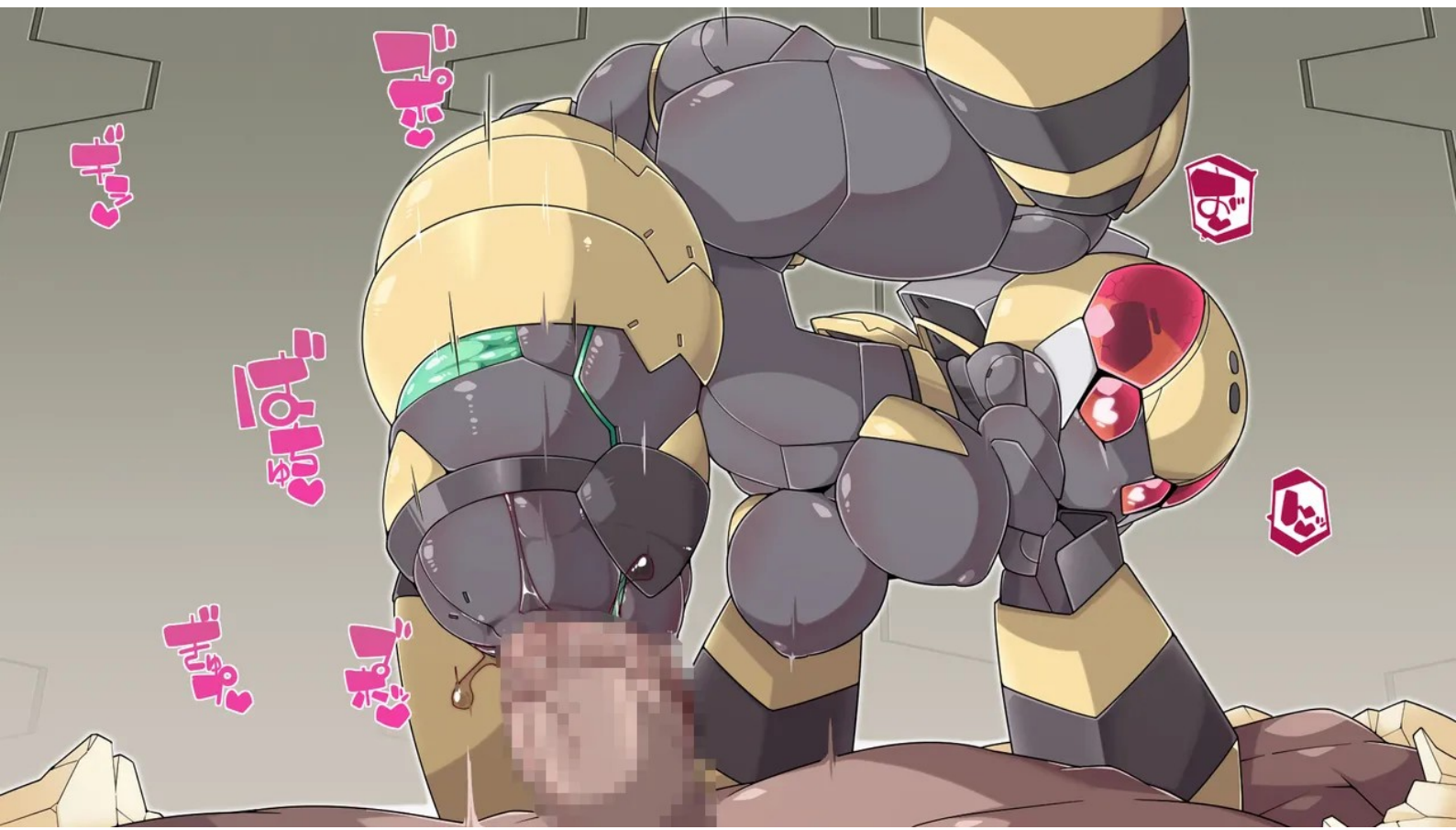




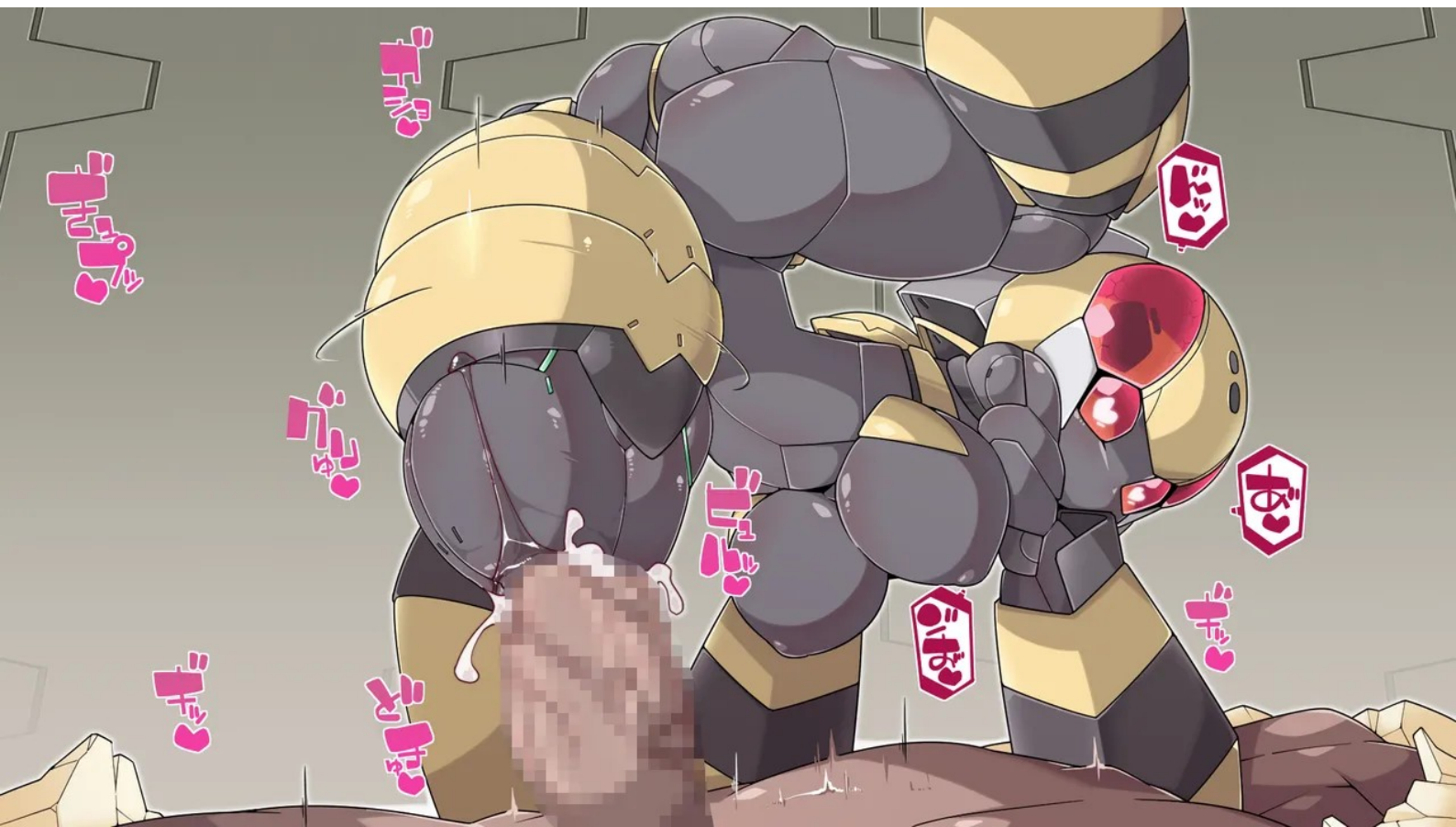






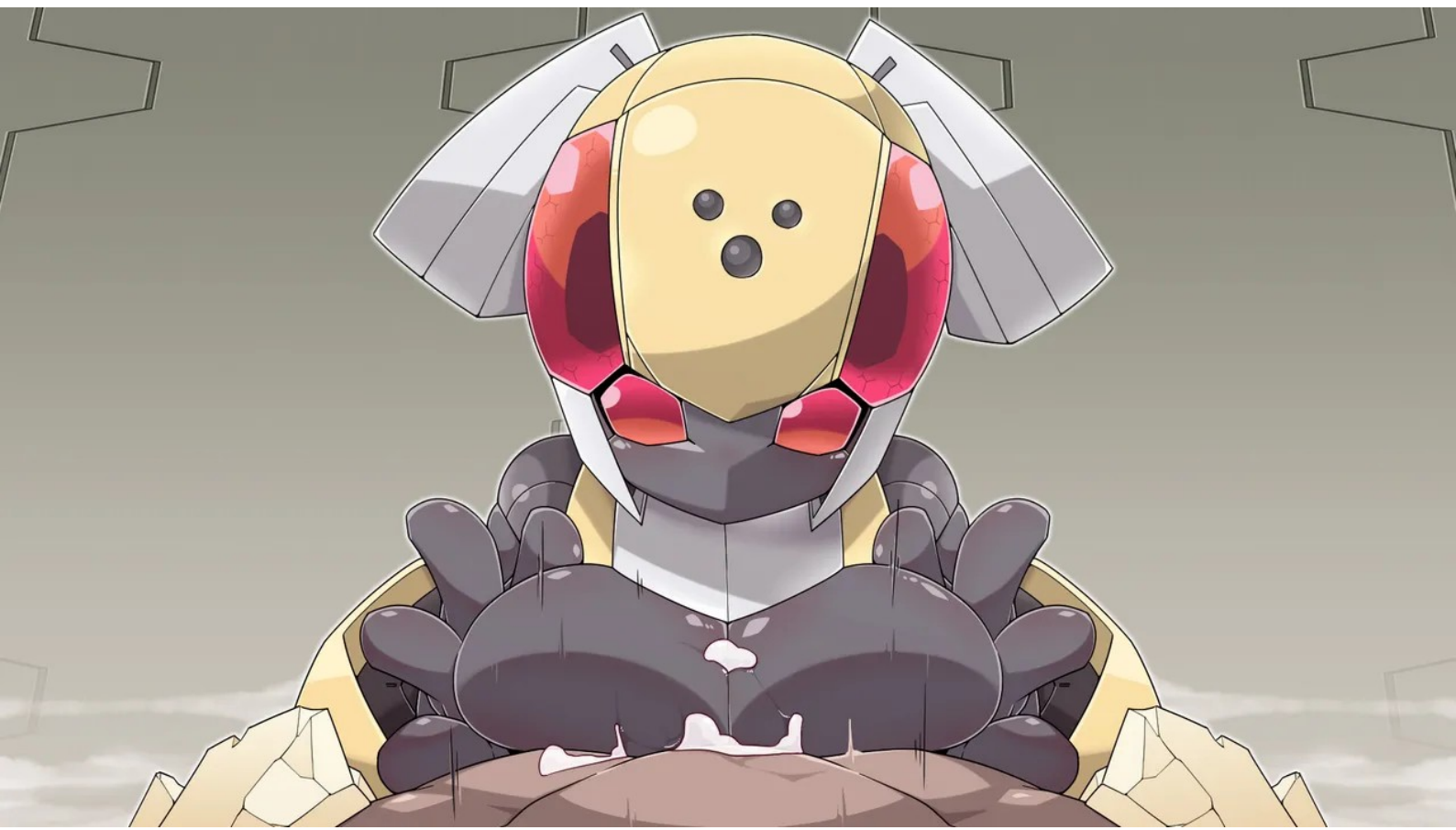


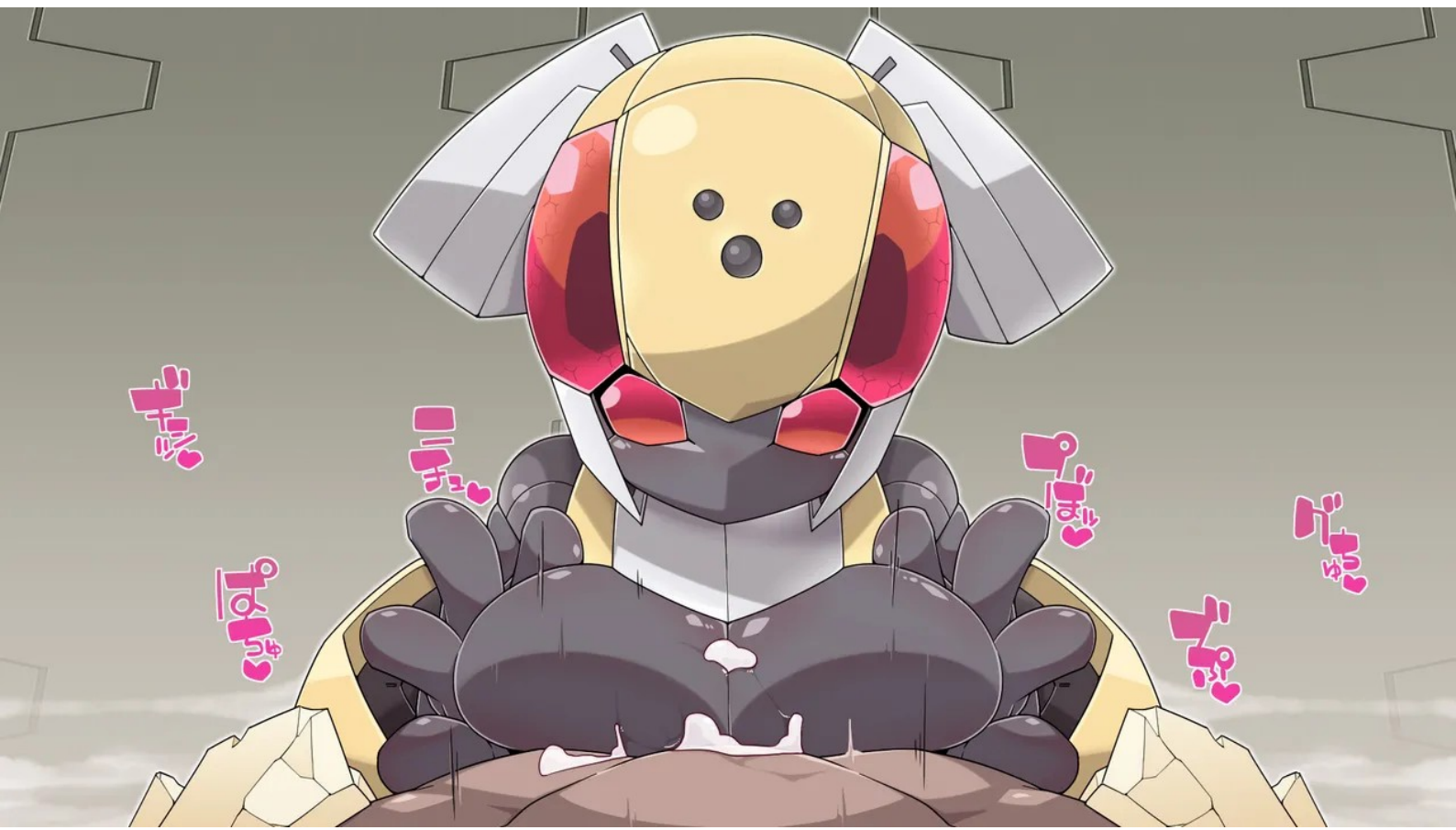


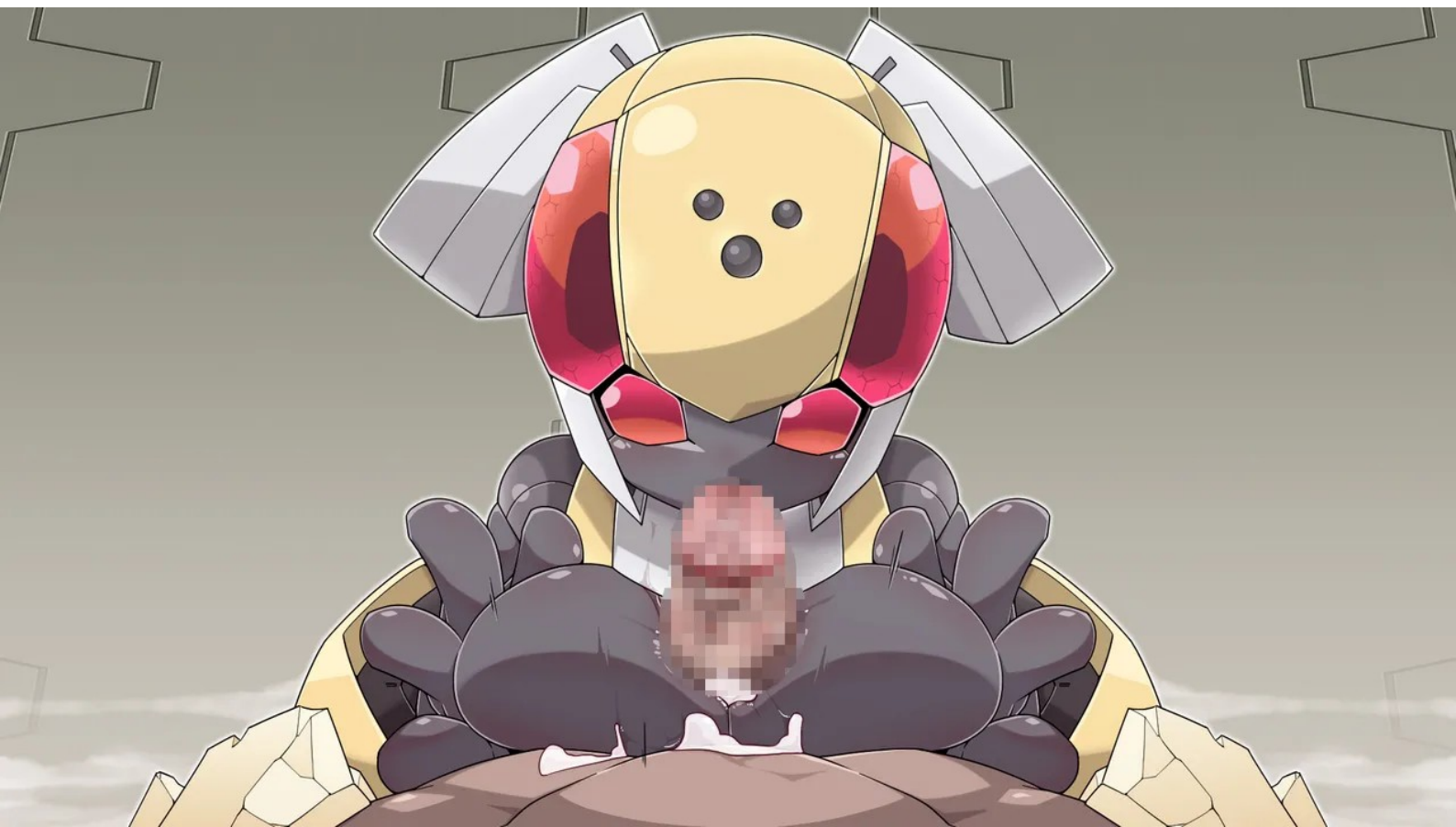


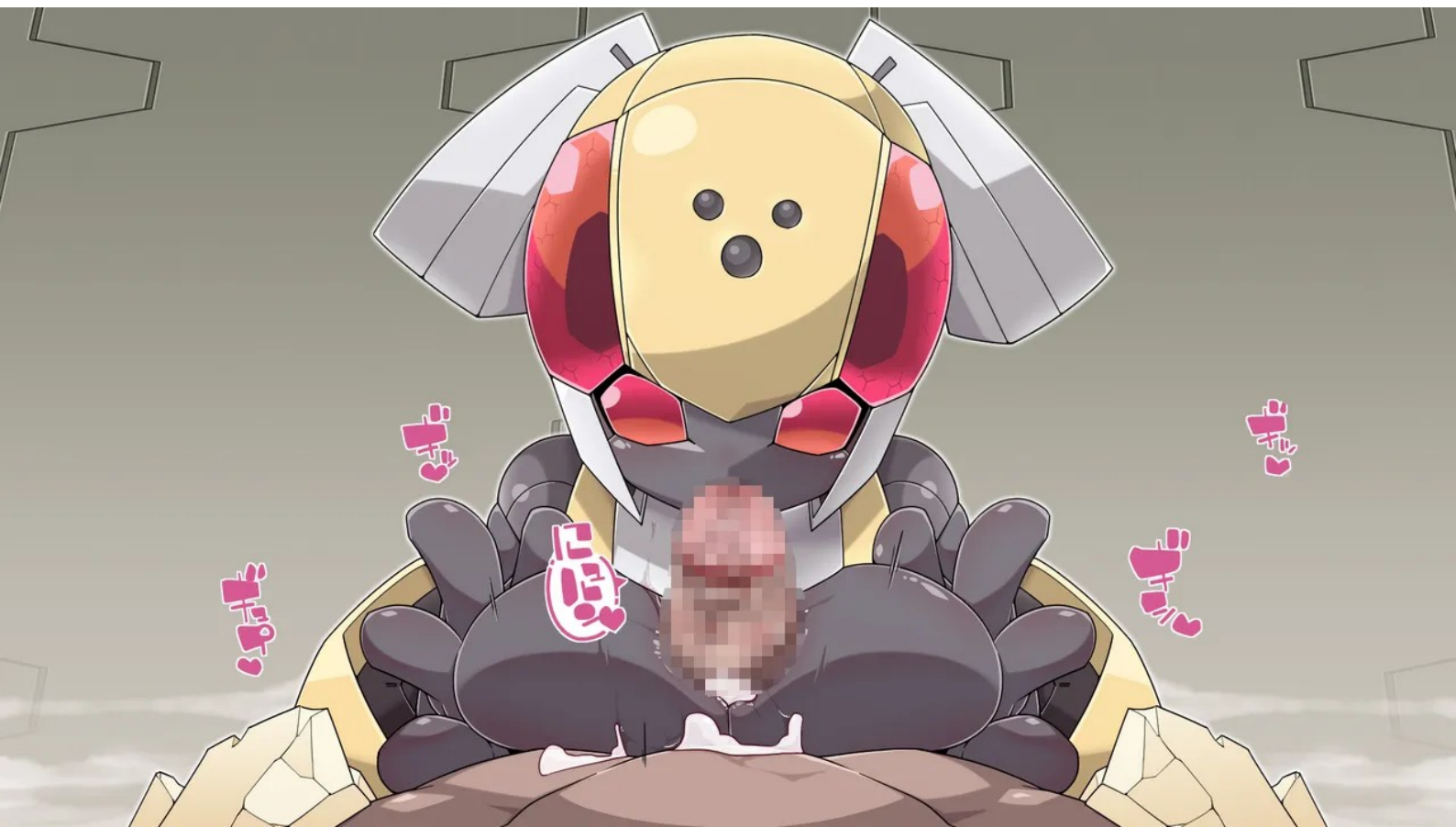


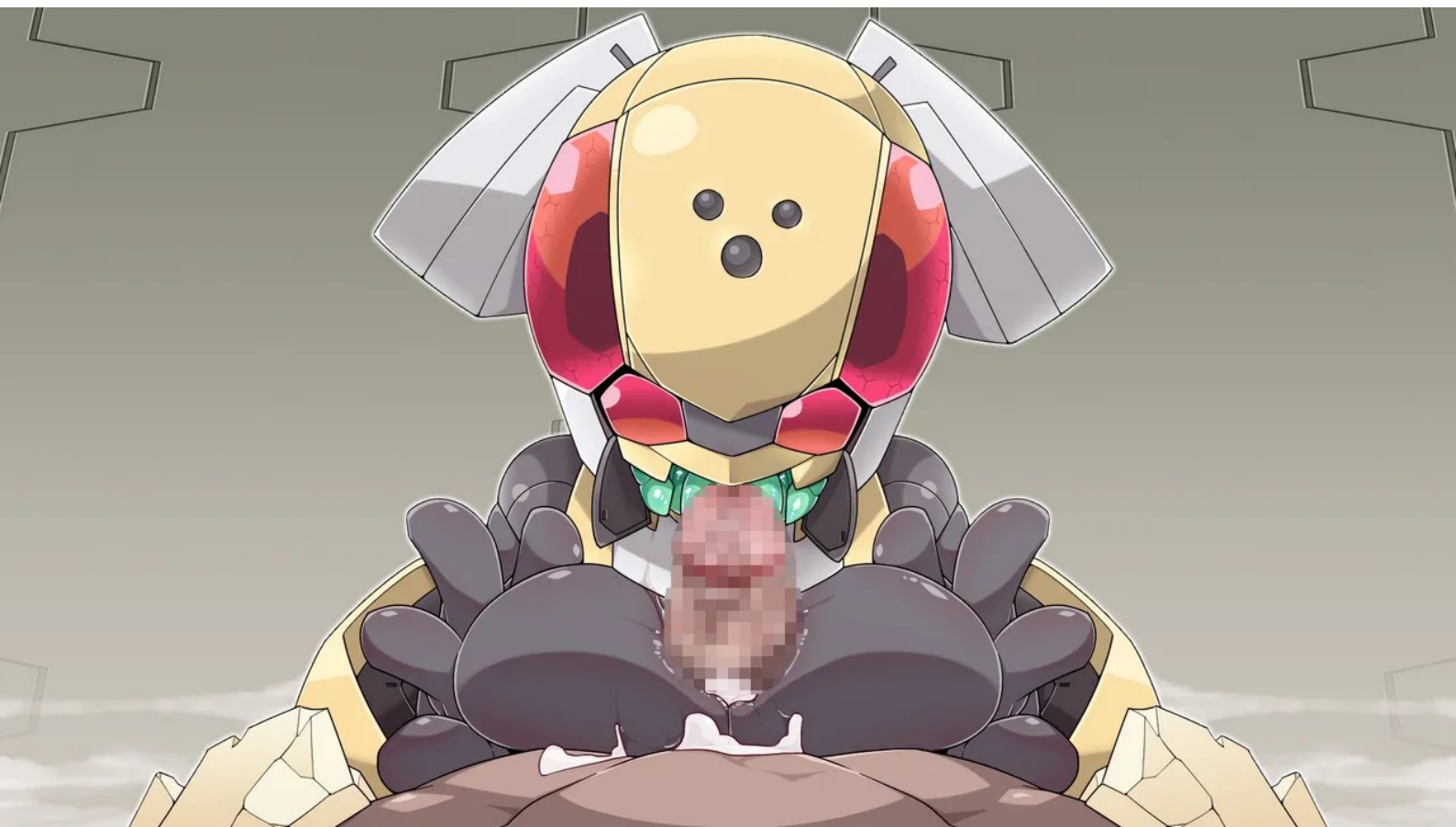


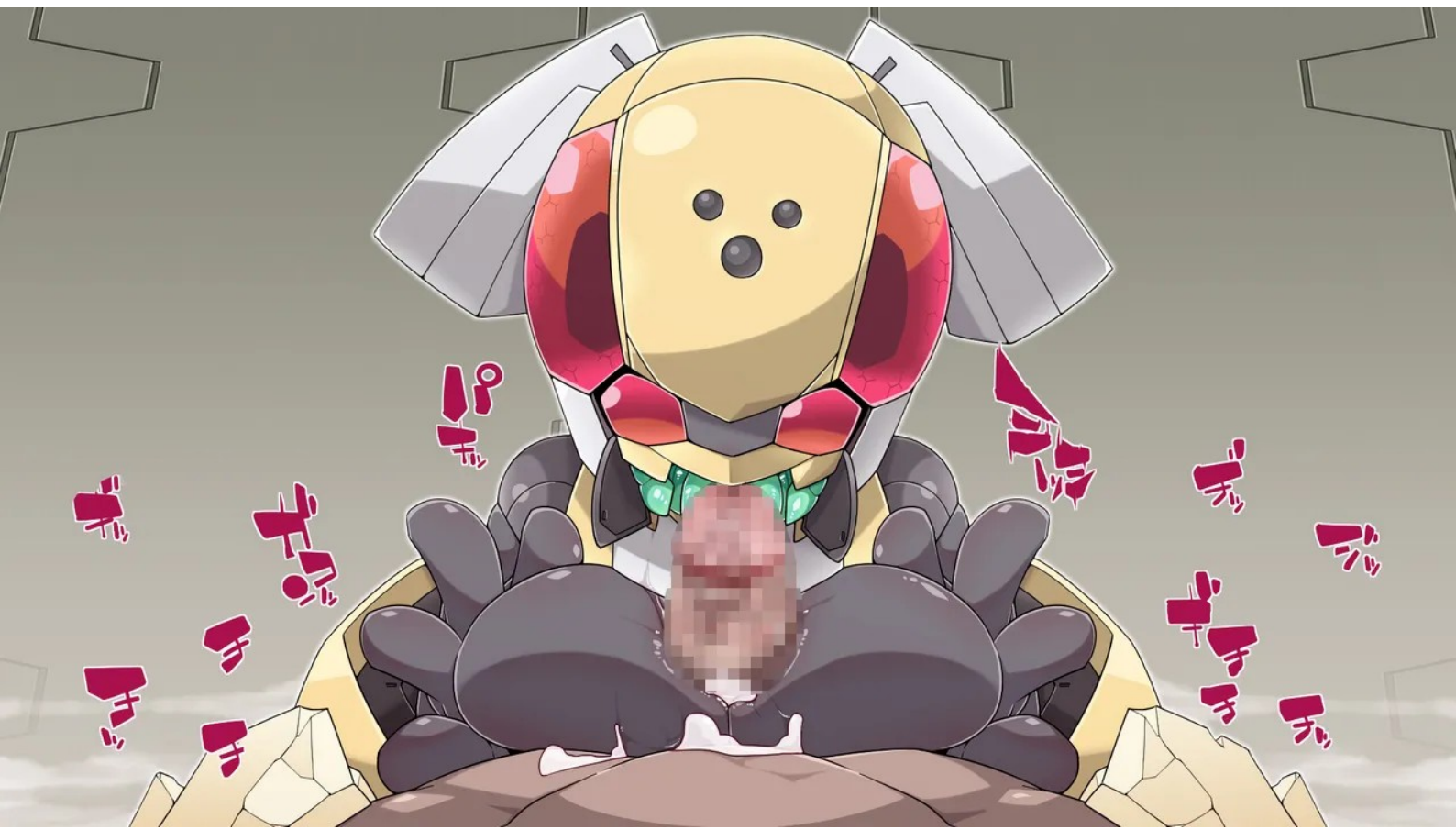


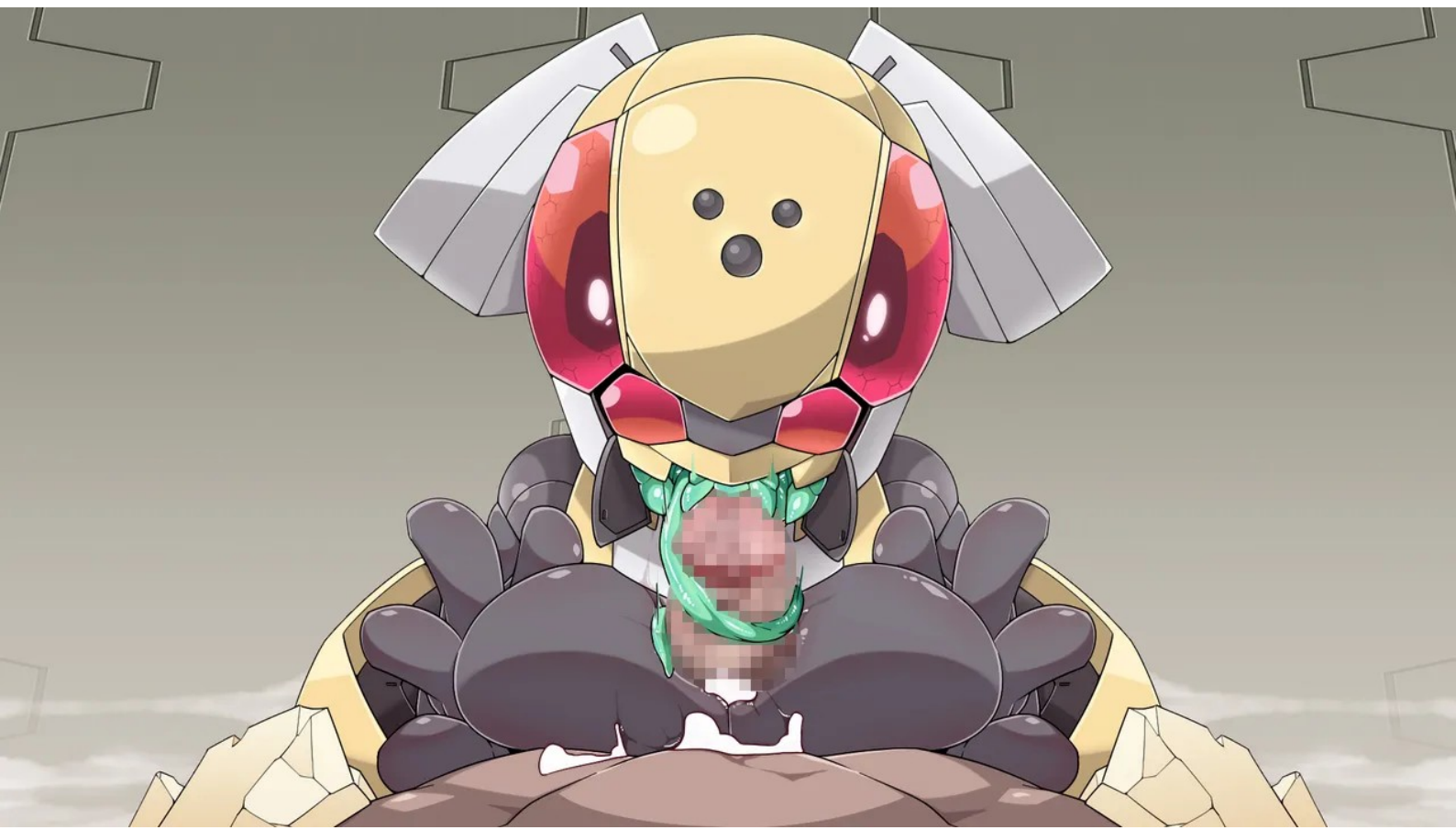


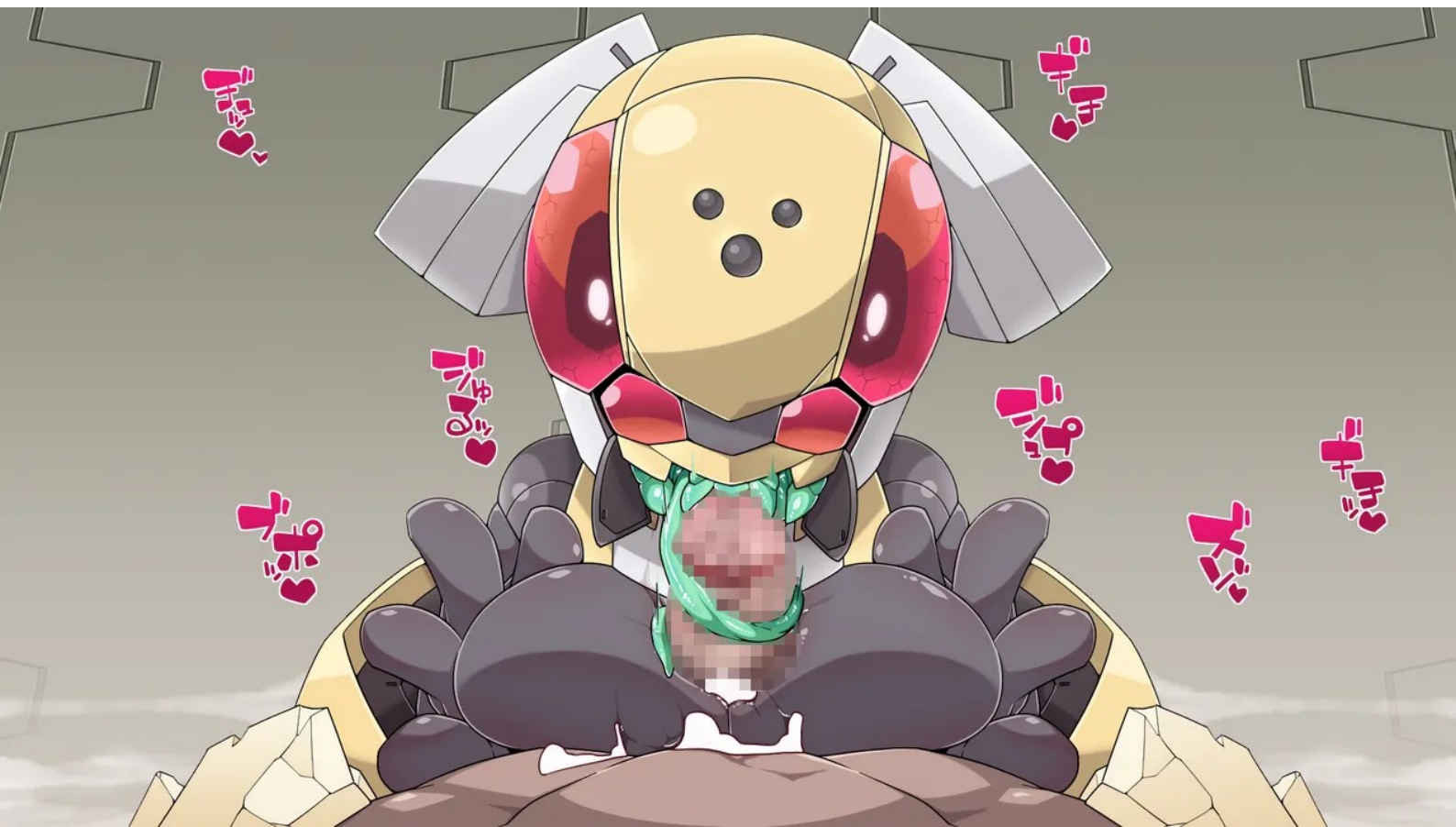


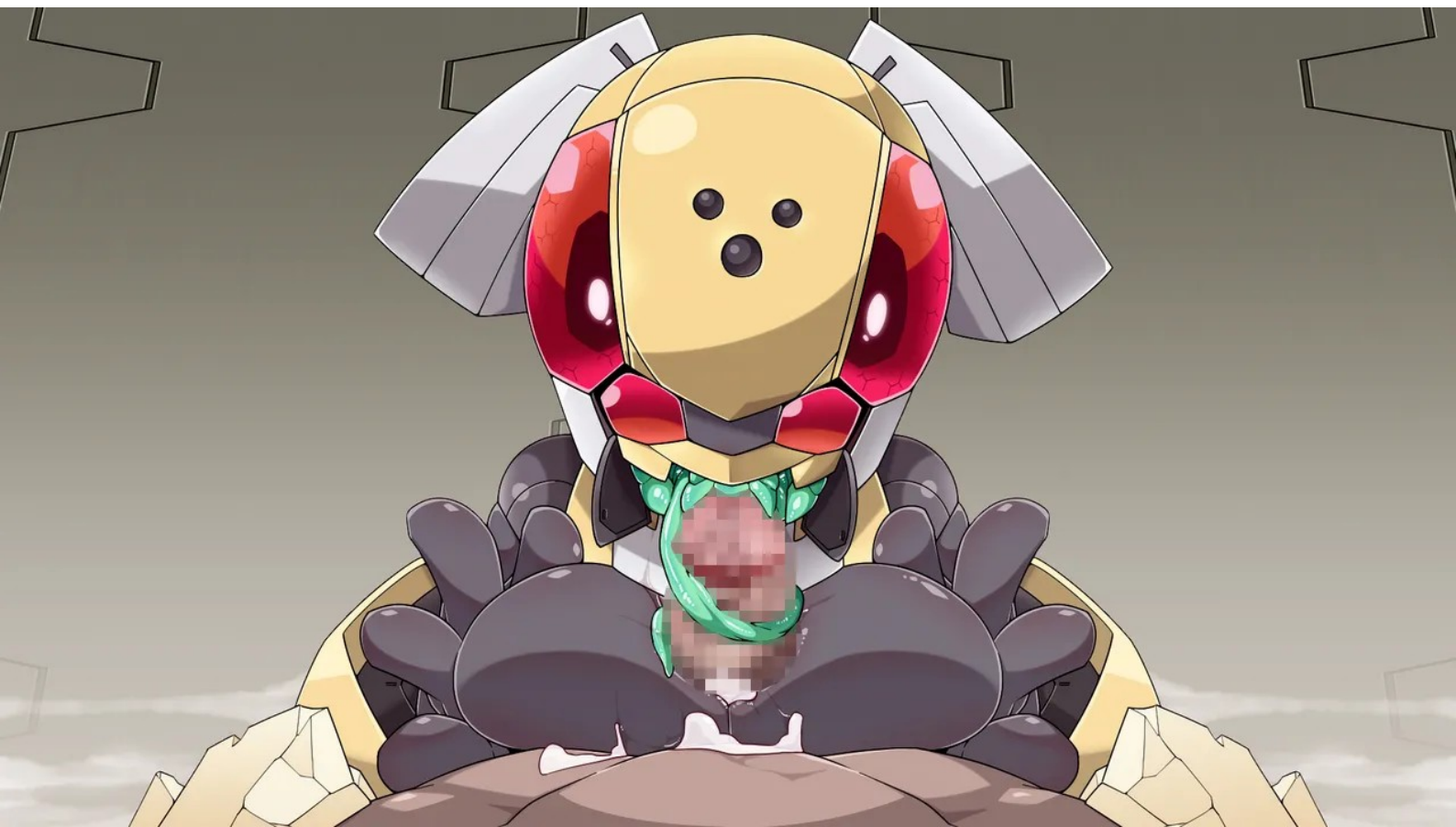


































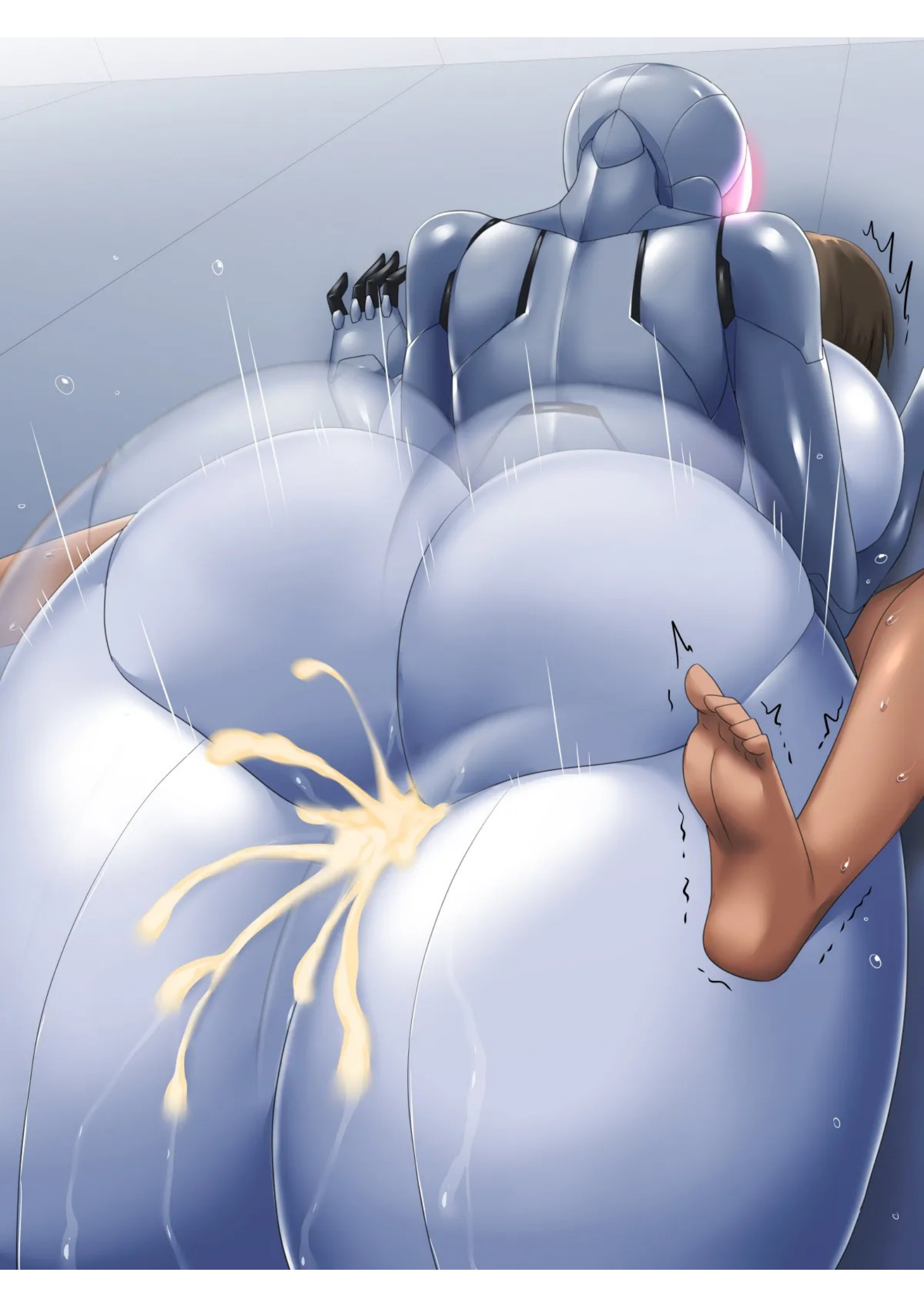




















































































































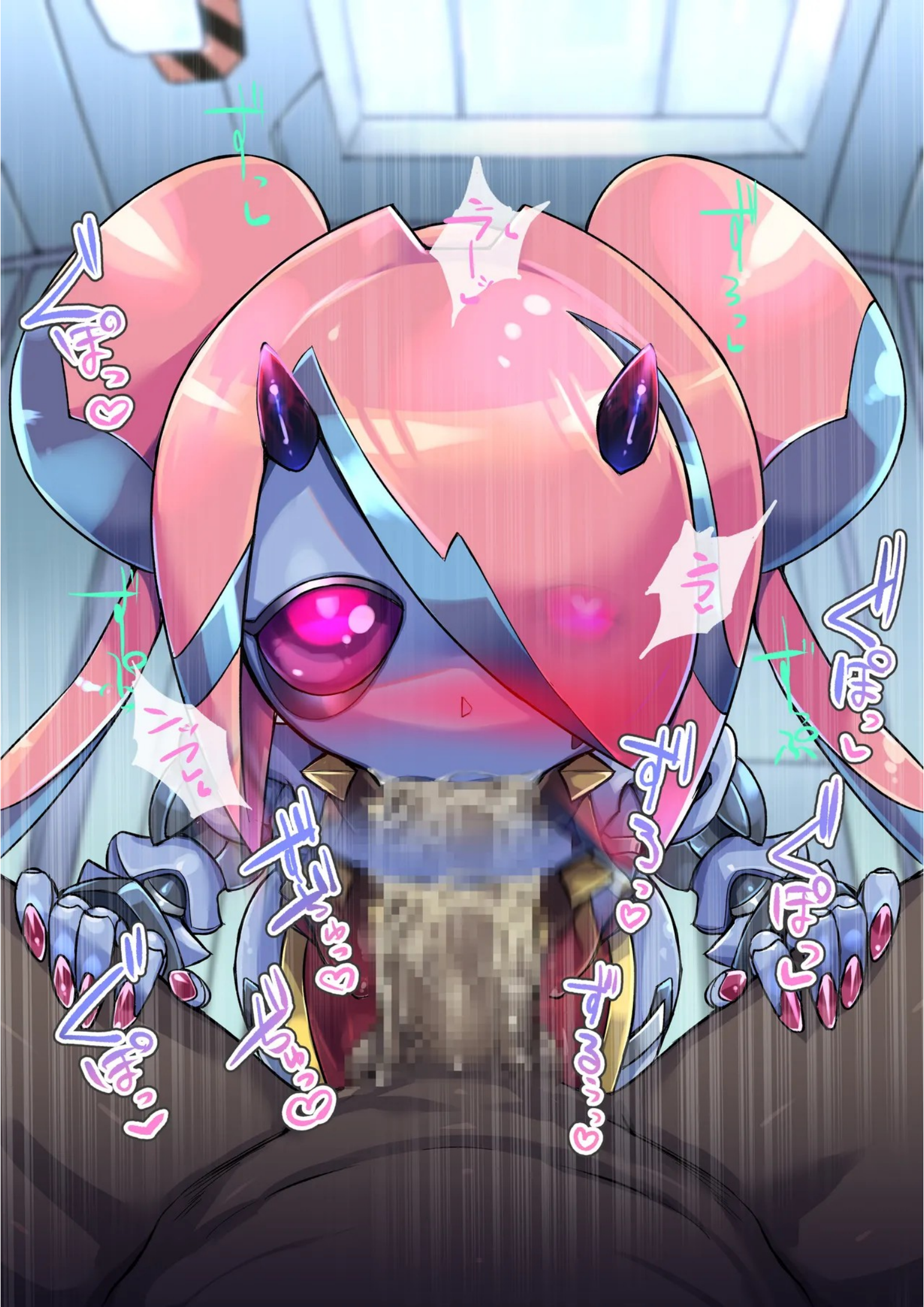




















~*~*~*~

♡

~*~*~*~

























